

## 5 健康・医療について

### (1) 医療機関の役割分担への認知度

問 31. あなたは、医療機関には役割があり、役割に応じた医療機関を受診することが望ましいことを知っていますか。(1つだけ○印)

医療機関の役割分担への認知度(図 3.5.1)は、「知っている」の割合が 34.8%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 33.4%、「聞いたことがある」の割合が 29.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「知っている」(34.8%)が、平成 30 年度調査(46.6%)よりも 11.8 ポイント低くなっています。

性別(表 3.5.1)にみると、「知らない」の割合は、女性(31.8%)よりも男性(35.7%)の方が 3.7 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「知っている」の割合は、60 歳代以上で 4 割弱と高くなっています。一方、「知らない」は、30 歳代(43.7%)が最も高くなっています。

居住地域別にみると、「知らない」の割合は、J R以南地域(39.4%)が最も高くなっています。一方、「知っている」の割合は、千里ニュータウン・万博・阪大地域(39.1%)で最も高くなっています。

図 3.5.1 医療機関の役割分担への認知度(経年比較)

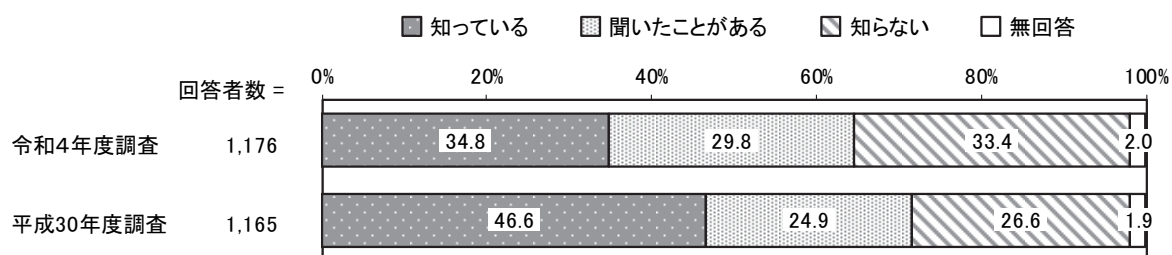


表 3.5.1 医療機関の役割分担への認知度(性別・年齢別・居住地域別)

単位：％

区分		回答者数 (人)	知っている	ある聞いたことが	知らない	無回答
全 体		1,176	34.8	29.8	33.4	2.0
性別	女性	663	35.4	30.5	31.8	2.3
	男性	502	34.3	28.7	35.7	1.4
	その他	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	9	22.2	55.6	11.1	11.1
年齢別	30歳未満	108	29.6	29.6	38.0	2.8
	30歳代	158	24.1	31.0	43.7	1.3
	40歳代	223	35.4	29.6	33.6	1.3
	50歳代	214	36.4	30.8	32.2	0.5
	60歳代	182	39.0	29.7	30.8	0.5
	70歳以上	281	39.1	28.5	28.1	4.3
	無回答	10	10.0	40.0	40.0	10.0
居住地域別	J R以南	99	31.3	24.2	39.4	5.1
	片山・岸部	161	37.9	29.2	29.8	3.1
	豊津・江坂・南吹田	221	33.0	28.5	36.7	1.8
	千里山・佐井寺	210	33.8	29.5	35.2	1.4
	山田・千里丘	248	33.7	32.7	31.9	1.6
	千里NT・万博・阪大	225	39.1	30.7	29.8	0.4
	無回答	12	8.3	41.7	41.7	8.3

## (2) かかりつけ医について

### (2)-1 かかりつけ医の有無

問 32. あなたには、かかりつけ医がいますか。(1つだけ○印)

かかりつけ医の有無(図 3.5.2)は、「いる」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「いない」の割合が 42.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「いる」(50.6%)が、平成 30 年度調査(55.0%)よりも 4.4 ポイント低くなっています。

性別(表 3.5.2)にみると、女性・男性ともに「いる」が最も高いが、その割合は男性(48.4%)よりも女性(52.0%)の方が 3.6 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、30 歳代以上では年齢層が上がるとともに「いる」の割合が高くなり、70 歳以上(76.5%)が最も高くなっています。

居住地域別にみると、「いる」の割合が最も高いのは山田・千里丘地域(55.6%)となっています。一方、「いない」の割合が最も高いのは豊津・江坂・南吹田地域(50.2%)です。

図 3.5.2 かかりつけ医の有無(経年比較)

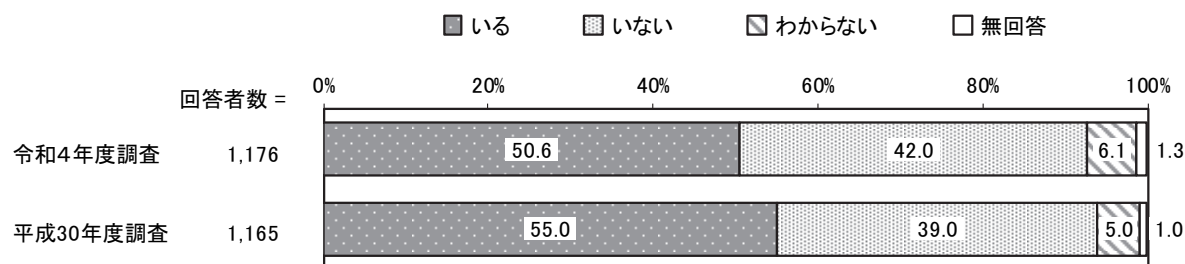


表 3.5.2 かかりつけ医の有無(性別・年齢別・居住地域別)

単位：％

区分		回答者数 (人)	いる	いない	わからない	無回答
全 体		1,176	50.6	42.0	6.1	1.3
性別	女性	663	52.0	41.2	5.4	1.4
	男性	502	48.4	43.4	7.0	1.2
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	無回答	9	66.7	22.2	11.1	0.0
年齢別	30歳未満	108	35.2	50.0	13.7	0.9
	30歳代	158	29.7	61.4	7.6	1.3
	40歳代	223	38.1	55.6	4.9	1.3
	50歳代	214	45.3	47.2	7.0	0.5
	60歳代	182	59.3	37.4	2.7	0.5
	70歳以上	281	76.5	16.4	4.6	2.5
	無回答	10	50.0	40.0	10.0	0.0
居住地域別	J R以南	99	47.5	42.4	6.1	4.0
	片山・岸部	161	50.9	40.4	6.8	1.9
	豊津・江坂・南吹田	221	41.6	50.2	6.8	1.4
	千里山・佐井寺	210	54.3	37.6	7.6	0.5
	山田・千里丘	248	55.6	39.1	4.4	0.8
	千里NT・万博・阪大	225	51.1	43.1	4.9	0.9
	無回答	12	58.3	25.0	16.7	0.0

(2)-2 かかりつけ医を持たない理由

※副問は、問 32 で「いない」「わからない」に○をした人のみお答えください。

副問 あなたがかかりつけ医を持たない理由を教えてください。(いくつでも○印)

かかりつけ医を持たない理由(図 3.5.3)は、「医療機関に行く機会があまりない」の割合が 60.2%と最も高く、次いで「症状によって医療機関を選んでいる」の割合が 40.5%、「かかりつけ医が必要だと思うが、どこに問い合わせたらよいかわからない」の割合が 14.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「近くに適切な医師、医療機関がない」の割合が減少しています。

性別(表 3.5.3)にみると、女性・男性ともに「医療機関に行く機会があまりない」の割合が最も高くなっています。また、「特に理由はない」は、女性(4.9%)よりも男性(7.5%)の方が 2.6 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「医療機関に行く機会があまりない」は、50 歳代(69.0%)が最も高く、次いで、60 歳代(67.1%)となっています。一方、「症状によって医療機関を選んでいる」は、70 歳以上(55.9%)で最も高くなっています。

居住地域別にみると、「かかりつけ医が必要だと思うが、どこに問い合わせたらよいかわからない」は、千里ニュータウン・万博・阪大地域(22.2%)が最も高くなっています。一方、「近くに適切な医師、医療機関がない」は、千里山・佐井寺地域(11.6%)が最も高くなっています。

図 3.5.3 かかりつけ医を持たない理由(経年比較)

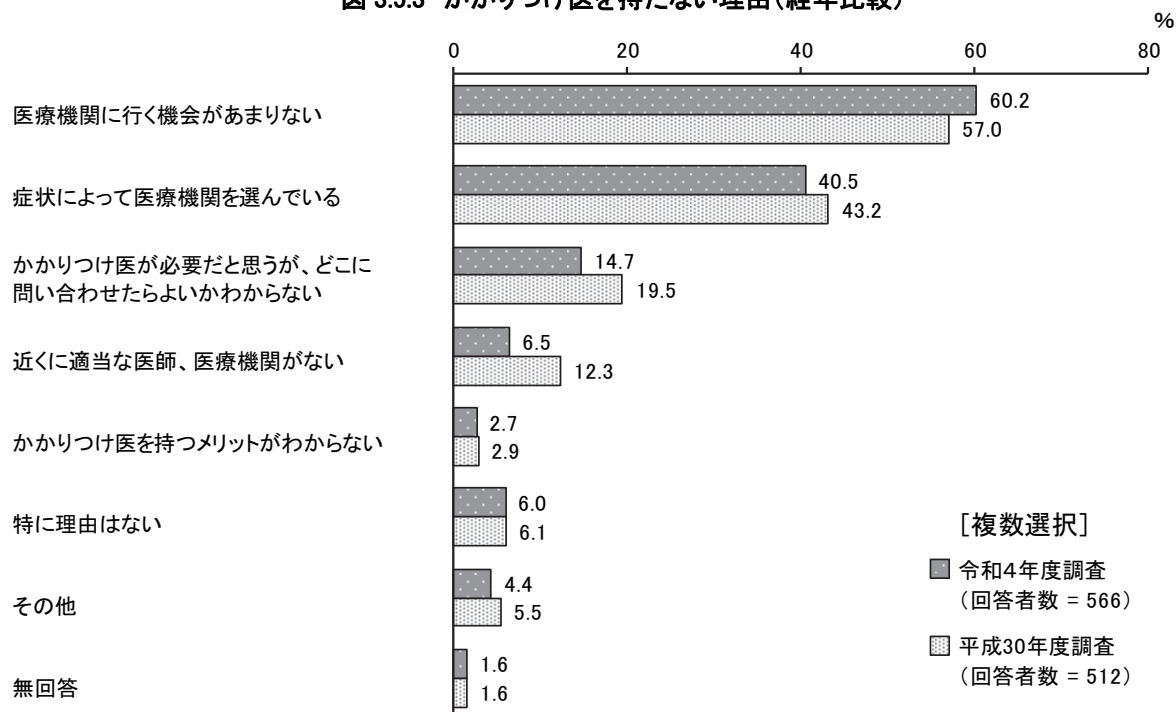


表 3.5.3 かかりつけ医を持たない理由(性別・年齢別・居住地域別)

単位：％

区分		回答者数(人)	医療機関に行く機会があまりない	近くに適当な医師、医療機関がない	かかりつけ医を持つメリットがわからない	かかりつけ医が必要だと思いが、どこに問い合わせたらよいかわからない	症状によって医療機関を選んでいる	特に理由はない	その他	無回答
全 体		566	60.2	6.5	2.7	14.7	40.5	6.0	4.4	1.6
性別	女性	309	61.5	7.8	1.3	12.9	45.0	4.9	5.8	1.0
	男性	253	58.5	5.1	4.3	16.6	35.2	7.5	2.8	2.4
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	3	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	69	50.7	5.8	1.4	7.2	36.2	10.1	5.8	2.9
	30歳代	109	60.6	8.3	2.8	16.5	36.7	6.4	3.7	0.9
	40歳代	135	62.2	6.7	1.5	15.6	40.7	3.7	3.7	2.2
	50歳代	116	69.0	6.9	5.2	16.4	38.8	1.7	6.0	1.7
	60歳代	73	67.1	6.8	1.4	16.4	41.1	8.2	2.7	0.0
	70歳以上	59	39.0	3.4	3.4	13.6	55.9	11.9	5.1	0.0
	無回答	5	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0
居住地域別	JR以南	48	50.0	4.2	2.1	12.5	31.3	8.3	8.3	4.2
	片山・岸部	76	67.1	5.3	3.9	3.9	43.4	5.3	3.7	2.6
	豊津・江坂・南吹田	126	56.3	5.6	1.6	16.7	34.1	8.7	4.8	1.6
	千里山・佐井寺	95	64.2	11.6	3.2	13.7	45.3	3.2	2.1	1.1
	山田・千里丘	108	57.4	8.3	2.8	14.8	41.7	7.4	3.7	1.9
	千里NT・万博・阪大	108	62.0	3.7	2.8	22.2	44.4	3.7	5.6	0.0
	無回答	5	100.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0

### (3) かかりつけ薬局・薬剤師について

#### (3)-1 「かかりつけ薬局・薬剤師」の認知度

問 33. 「かかりつけ薬局・薬剤師」という言葉を知っていますか。(1つだけ○印)

「かかりつけ薬局・薬剤師」の認知度(図 3.5.4)は、「知っている」の割合が75.9%、「知らない」の割合が22.4%となっています。

性別(表 3.5.4)にみると、「知っている」は、男性(68.7%)よりも女性(81.3%)の方が12.6ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「知っている」の割合は70歳以上(82.9%)で最も高くなっています。一方、「知らない」は50歳代(32.2%)が最も高くなっています。

居住地域別にみると、全地域で「知っている」が7割台となっています。

図 3.5.4 「かかりつけ薬局・薬剤師」の認知度

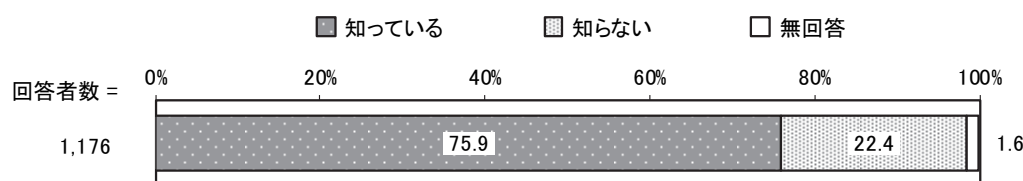


表 3.5.4 「かかりつけ薬局・薬剤師」の認知度(性別・年齢別・居住地域別)

単位：%

区分		回答者数 (人)	知っている	知らない	無回答
全 体		1,176	75.9	22.4	1.6
性別	女性	663	81.3	17.5	1.2
	男性	502	68.7	29.1	2.2
	その他	2	50.0	50.0	0.0
	無回答	9	88.9	11.1	0.0
年齢別	30歳未満	108	75.9	21.3	2.8
	30歳代	158	74.1	24.1	1.9
	40歳代	223	78.5	20.2	1.3
	50歳代	214	66.8	32.2	0.9
	60歳代	182	74.7	24.2	1.1
	70歳以上	281	82.9	14.9	2.1
	無回答	10	70.0	30.0	0.0
居住地域別	JR以南	99	73.7	21.2	5.1
	片山・岸部	161	75.8	20.5	3.7
	豊津・江坂・南吹田	221	76.0	23.5	0.5
	千里山・佐井寺	210	76.2	23.3	0.5
	山田・千里丘	248	77.4	20.6	2.0
	千里NT・万博・阪大	225	74.7	24.9	0.4
	無回答	12	83.3	16.7	0.0

(3)-2 かかりつけ薬局・薬剤師の有無

問 34. かかりつけ薬局・薬剤師を持っていますか。(1つだけ○印)

かかりつけ薬局・薬剤師の有無(図 3.5.5)は、「持っている」の割合が 38.9%、「持っていない」の割合が 59.8%となっています。

性別(表 3.5.5)にみると、女性・男性ともに「持っていない」が高く、女性(57.8%)よりも男性(62.9%)の方が 5.1 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「持っている」の割合は 70 歳以上(64.1%)が最も高くなっています。また、「持っていない」は 40 歳代以下で 7 割台となっています。

居住地域別にみると、全地域で「持っていない」の割合が最も高く、なかでも千里ニュータウン・万博・阪大地域(67.6%)で高くなっています。

図 3.5.5 かかりつけ薬局・薬剤師の有無

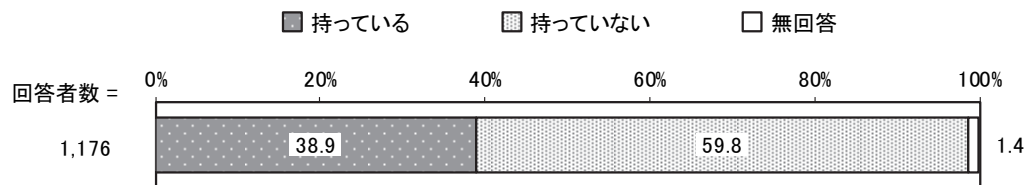


表 3.5.5 かかりつけ薬局・薬剤師の有無(性別・年齢別・居住地域別)

単位：%

区分		回答者数 (人)	持っている	持っていない	無回答
全 体		1,176	38.9	59.8	1.4
性別	女性	663	41.3	57.8	0.9
	男性	502	35.1	62.9	2.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0
	無回答	9	55.6	44.4	0.0
年齢別	30 歳未満	108	25.0	73.1	1.9
	30 歳代	158	20.9	77.2	1.9
	40 歳代	223	28.3	70.4	1.3
	50 歳代	214	32.2	66.4	1.4
	60 歳代	182	44.5	54.4	1.1
	70 歳以上	281	64.1	34.9	1.1
	無回答	10	40.0	60.0	0.0
居住地域別	J R以南	99	40.4	55.6	4.0
	片山・岸部	161	34.2	64.0	1.9
	豊津・江坂・南吹田	221	37.1	61.5	1.4
	千里山・佐井寺	210	46.7	52.9	0.5
	山田・千里丘	248	41.9	56.0	2.0
	千里NT・万博・阪大	225	32.4	67.6	0.0
	無回答	12	41.7	58.3	0.0



### (3)-3 かかりつけ薬局・薬剤師を持っていて良かったこと

※副問1は、問34で「持っている」に○をした人のみお答えください。

副問1 あなたがかかりつけ薬局・薬剤師を持っていて良かったことはありますか。  
(いくつでも○印)

かかりつけ薬局・薬剤師を持っていて良かったこと(図3.5.6)は、「薬について分かりやすく説明してもらえた」の割合が68.7%と最も高く、次いで「服用している薬との相互作用について確認してもらえた」の割合が33.3%、「特にない」の割合が22.3%となっています。

性別(表3.5.6)にみると、女性・男性ともに「薬について分かりやすく説明してもらえた」の割合が最も高くなっています。また、「服用している薬との相互作用について確認してもらえた」は男性(29.0%)よりも、女性(35.8%)が6.8ポイント高くなっています。

年齢別にみると、いずれも「薬について分かりやすく説明してもらえた」の割合が最も高くなっています。また、「服用している薬との相互作用について確認してもらえた」は70歳以上(41.1%)で最も高くなっています。

居住地域別にみると、いずれも「薬について分かりやすく説明してもらえた」の割合が最も高くなっています。また、「特にない」は、千里山・佐井寺地域(27.6%)が最も高くなっています。

図 3.5.6 かかりつけ薬局・薬剤師を持っていて良かったこと

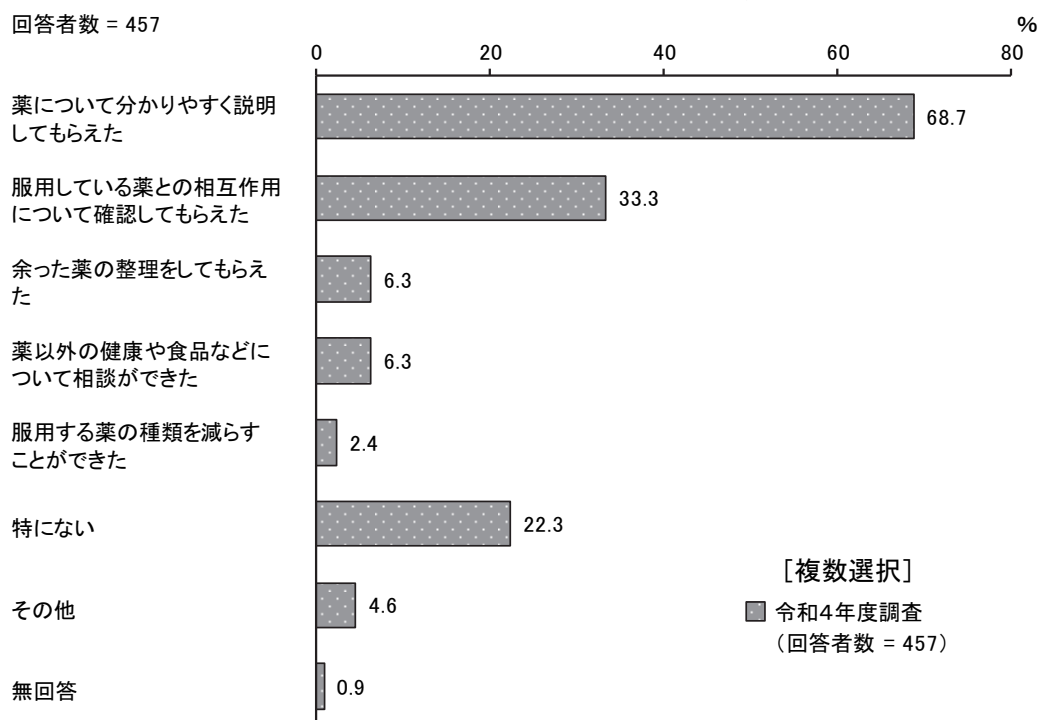


表 3.5.6 かかりつけ薬局・薬剤師を持っていて良かったこと(性別・年齢別・居住地域別)

単位：％

区分		回答者数(人)	薬について分かりやすく説明してもらえた	服用している薬との相互作用について確認してもらえた	服用する薬の種類を減らすことができた	余った薬の整理をしてもらえた	薬以外の健康や食品などについて相談ができた	特にない	その他	無回答
全 体		457	68.7	33.3	2.4	6.3	6.3	22.3	4.6	0.9
性別	女性	274	67.5	35.8	2.2	8.0	6.2	22.6	5.8	0.7
	男性	176	70.5	29.0	2.3	4.0	6.8	21.6	2.8	1.1
	その他	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	無回答	5	80.0	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	27	55.6	25.9	0.0	3.7	0.0	29.6	3.7	3.7
	30歳代	33	57.6	24.2	0.0	6.1	3.0	24.2	9.1	0.0
	40歳代	63	55.6	25.4	0.0	1.6	3.2	36.5	7.9	0.0
	50歳代	69	63.8	30.4	1.4	2.9	1.4	24.6	5.8	1.4
	60歳代	81	64.2	29.6	0.0	4.9	6.2	23.5	6.2	1.2
	70歳以上	180	81.1	41.1	5.6	10.6	11.1	14.4	1.7	0.6
	無回答	4	75.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
居住地域別	JR以南	40	65.0	35.0	2.5	5.0	10.0	20.0	0.0	0.0
	片山・岸部	55	74.5	25.5	0.0	7.3	10.9	20.0	5.5	1.8
	豊津・江坂・南吹田	82	75.6	32.9	4.9	9.8	6.1	20.7	1.2	0.0
	千里山・佐井寺	98	62.2	31.6	2.0	3.1	4.1	27.6	7.1	1.0
	山田・千里丘	104	64.4	32.7	3.8	4.8	4.8	23.1	6.7	1.0
	千里NT・万博・阪大	73	74.0	41.1	0.0	9.6	6.8	17.8	4.1	1.4
	無回答	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0

### (3)-4 かかりつけ薬局・薬剤師を持たない理由

※副問2は、問34で「持っていない」に○をした人のみお答えください。

副問2 あなたがかかりつけ薬局・薬剤師を持たない理由は何ですか。  
(いくつでも○印)

かかりつけ薬局・薬剤師を持たない理由(図3.5.7)は、「病院・診療所ごとに近い薬局を利用するため」の割合が70.0%と最も高く、次いで「薬局を利用する機会が少なく必要性を感じないため」の割合が19.6%、「特に理由はない」の割合が12.8%となっています。

性別(表3.5.7)にみると、女性・男性ともに「病院・診療所ごとに近い薬局を利用するため」の割合が最も高くなっていますが、男性(66.1%)よりも、女性(73.1%)の方が7.0ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「病院・診療所ごとに近い薬局を利用するため」の割合は30歳代から50歳代で高く、7割台となっています。「特に理由はない」は30歳未満(26.6%)で最も高くなっています。

居住地域別にみると、「病院・診療所ごとに近い薬局を利用するため」の割合は片山・岸部地域、千里山・佐井寺地域(74.8%)で最も高くなっています。

図 3.5.7 かかりつけ薬局・薬剤師を持たない理由

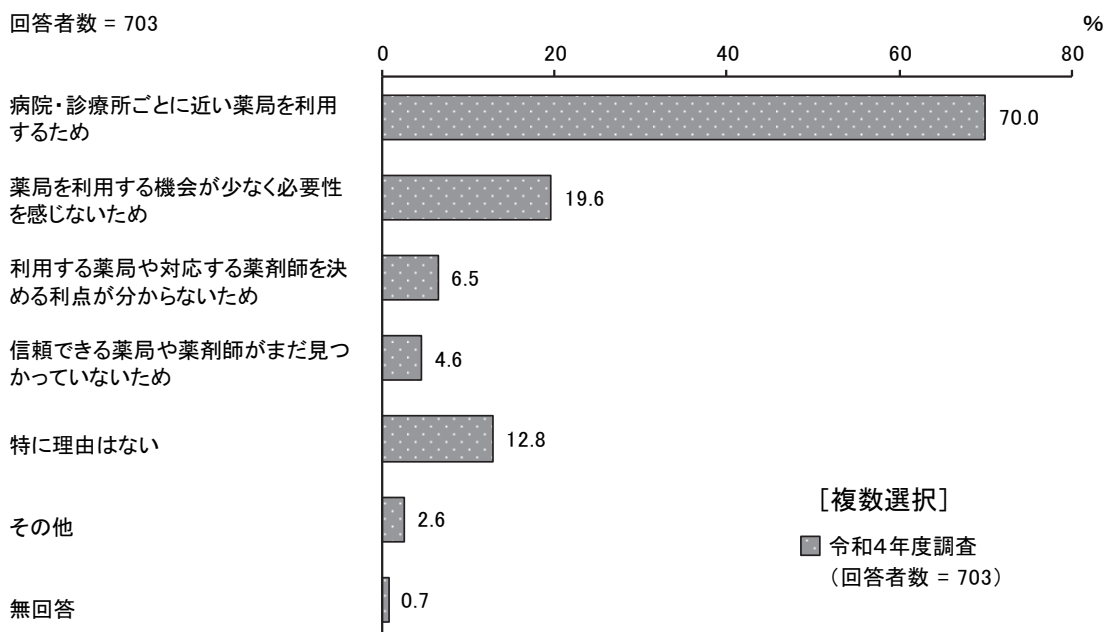


表 3.5.7 かかりつけ薬局・薬剤師を持たない理由(性別・年齢別・居住地域別)

単位：%

区分		回答者数(人)	病院・診療所ごとに近い 薬局を利用するため	利用する薬局や対応する 薬剤師を決める利点が分から ないため	薬局を利用する機会が少なく 必要性を感じないため	信頼できる薬局や薬剤師が まだ見つかっていないため	特に理由はない	その他	無回答
全 体		703	70.0	6.5	19.6	4.6	12.8	2.6	0.7
性別	女性	383	73.1	6.0	19.6	5.0	11.2	2.6	0.3
	男性	316	66.1	7.0	19.3	4.1	14.9	2.5	1.3
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	4	75.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	79	57.0	2.5	17.7	1.3	26.6	1.3	1.3
	30歳代	122	72.1	6.6	19.7	5.7	14.8	2.5	0.8
	40歳代	157	72.6	11.5	19.1	3.8	9.6	3.2	0.0
	50歳代	142	75.4	4.2	19.7	4.9	7.7	1.4	0.7
	60歳代	99	69.7	4.0	21.2	5.1	12.1	3.0	0.0
	70歳以上	98	66.3	7.1	19.4	6.1	13.3	4.1	1.0
	無回答	6	66.7	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7
居住地域別	JR以南	55	72.7	3.6	12.7	1.8	14.5	0.0	0.0
	片山・岸部	103	74.8	9.7	16.5	2.9	7.8	3.7	1.0
	豊津・江坂・南吹田	136	68.4	2.2	20.6	2.9	15.4	2.2	1.5
	千里山・佐井寺	111	74.8	7.2	23.4	6.3	9.9	0.9	1.8
	山田・千里丘	13.7	69.1	6.5	18.7	2.9	14.4	2.2	0.0
	千里NT・万博・阪大	152	63.8	8.6	20.4	8.6	14.5	4.6	0.0
	無回答	7	85.7	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0

## (4) 自宅療養について

### (4)-1 自宅療養の希望

問 35. あなたが長期の治療・療養が必要となった場合、自宅での療養を希望しますか。また、それは可能だと思いますか。(1つだけ○印)

自宅療養の希望(図 3.5.8)は、「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」の割合が49.1%と最も高く、次いで「自宅での療養を希望しない」の割合が26.8%、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」の割合が20.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」が、平成30年度調査よりも3.3ポイント低くなっています。

性別(表 3.5.8)にみると、女性・男性ともに「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」が最も高いが、その割合は男性(43.6%)よりも女性(53.5%)の方が9.9ポイント高くなっています。一方、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」は、女性(16.3%)よりも男性(25.5%)の方が9.2ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」は、70歳以上(55.9%)が最も高くなっています。また、「自宅での療養を希望しない」は60歳代(34.6%)で最も高くなっています。

居住地域別にみると、「自宅での療養を希望しない」の割合が最も高いのは千里山・佐井寺地域(30.5%)、次いで、片山・岸部地域(29.2%)となっています。

住宅形態別にみると、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」は、民間賃貸(一戸建て)(30.0%)が最も高くなっています。一方、「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」は、府営・市営(賃貸)(54.3%)が最も高くなっています。

家族構成別にみると、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」は、3世代以上世帯(本人と親と子供、本人と親と祖父母、本人と子供と孫)(34.1%)が最も高くなっています。一方、「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」は、夫婦のみ(52.8%)が最も高くなっています。

図 3.5.8 自宅療養の希望(経年比較)

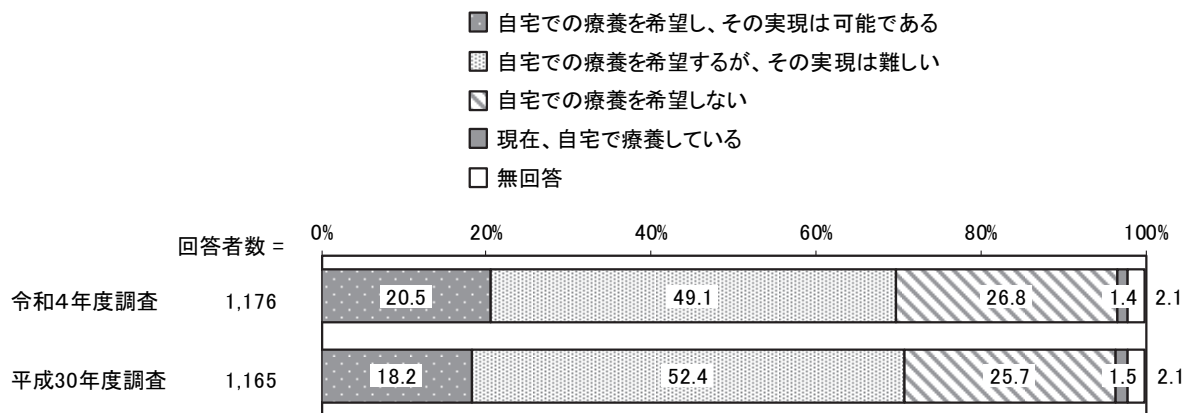


表 3.5.8 自宅療養の希望(性別・年齢別・居住地域別・住宅形態別・家族構成別)

単位：%

区分		回答者数(人)	自宅での療養を希望し、その実現は可能である	自宅での療養を希望するが、その実現は難しい	自宅での療養を希望しない	現在、自宅で療養している	無回答
全 体		1,176	20.5	49.1	26.8	1.4	
性別	女性	663	16.3	53.5	27.1	1.2	1.8
	男性	502	25.5	43.6	26.7	1.8	2.4
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	44.4	33.3	11.1	0.0	11.1
年齢別	30歳未満	108	25.9	36.1	32.4	2.8	2.8
	30歳代	158	24.1	48.1	24.7	0.6	2.5
	40歳代	223	17.9	52.0	26.9	1.3	1.8
	50歳代	214	23.8	50.0	24.8	0.5	0.9
	60歳代	182	17.6	44.5	34.6	1.6	1.6
	70歳以上	281	17.1	55.9	22.1	2.1	2.8
	無回答	10	40.0	20.0	30.0	0.0	10.0
居住地域別	J R以南	99	19.2	48.5	24.2	4.0	4.0
	片山・岸部	161	18.6	47.2	29.2	1.2	3.7
	豊津・江坂・南吹田	221	20.4	50.2	27.1	0.5	1.8
	千里山・佐井寺	210	18.1	50.0	30.5	1.0	0.5
	山田・千里丘	248	21.4	50.0	24.2	2.0	2.4
	千里NT・万博・阪大	225	23.1	48.9	25.3	1.3	1.3
	無回答	12	33.3	33.3	25.0	0.0	8.3
住宅形態別	持ち家(一戸建て、タウンハウス)	353	22.1	46.7	28.3	1.4	1.4
	持ち家(マンション)	444	19.8	50.2	27.3	0.7	2.0
	民間賃貸(一戸建て)	20	30.0	40.0	30.0	0.0	0.0
	民間賃貸(マンション、アパート、文化住宅)	220	18.2	52.7	24.1	2.3	2.7
	公団・公社(賃貸)	52	17.3	53.8	26.9	1.9	0.0
	府営・市営(賃貸)	35	17.1	54.3	17.1	5.7	5.7
	社宅・寮	27	33.3	22.2	37.0	3.7	3.7
	その他	10	20.0	50.0	30.0	0.0	0.0
	無回答	15	20.0	53.3	13.3	0.0	13.3
家族構成別	ひとり暮らし	153	19.0	49.0	26.8	2.0	3.3
	夫婦のみ	33.7	18.6	52.8	26.5	1.8	0.3
	2世代世帯(本人と子供又は孫)	451	21.1	51.0	25.1	0.7	2.2
	2世代世帯(本人と親又は祖父母)	136	21.3	41.2	32.4	2.9	2.2
	3世代以上世帯(本人と親と子供、本人と親と祖父母、本人と子供と孫)	41	34.1	34.1	31.7	0.0	0.0
	その他	35	20.0	37.1	34.3	2.9	5.7
	無回答	21	19.0	52.4	9.5	0.0	19.0

#### (4)-2 自宅療養が実現しない・希望しない理由

※副問は、問 35 で「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」「自宅での療養を希望しない」に○をした人のみお答えください。

副問 自宅での療養の実現が難しい、あるいは自宅での療養を希望しない理由について教えてください。(いくつでも○印)

自宅療養が実現しない・希望しない理由(図 3.5.9)は、「家族がいるが、負担をかけたくないため」の割合が 66.6%と最も高く、次いで「療養のための環境(居室や浴室のバリアフリー等)が整っていないため」の割合が 30.3%、「経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため」の割合が 27.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため」の割合が減少しています。

性別(表 3.5.9)にみると、女性・男性ともに「家族がいるが、負担をかけたくないため」の割合が最も高くなっています。また、「自宅での療養について、情報が少なく、想像出来ないため」は、男性(23.5%)よりも女性(28.4%)の方が 4.9 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「家族がいるが、負担をかけたくないため」の割合は、40 歳代と 50 歳代では 7 割台となっていますが、30 歳未満は 5 割台となっています。

居住地域別にみると、「緊急時の医療体制に不安があるため(入院をさせてもらえるのかわからないなど)」の割合は、千里山・佐井寺地域(30.2%)が最も高くなっています。一方、片山・岸部地域(14.6%)が最も低くなっています。

住宅形態別にみると、「ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がいないため」は、「公団・公社(賃貸)」(31.0%)が最も高くなっています。

図 3.5.9 自宅療養が実現しない・希望しない理由(経年比較)

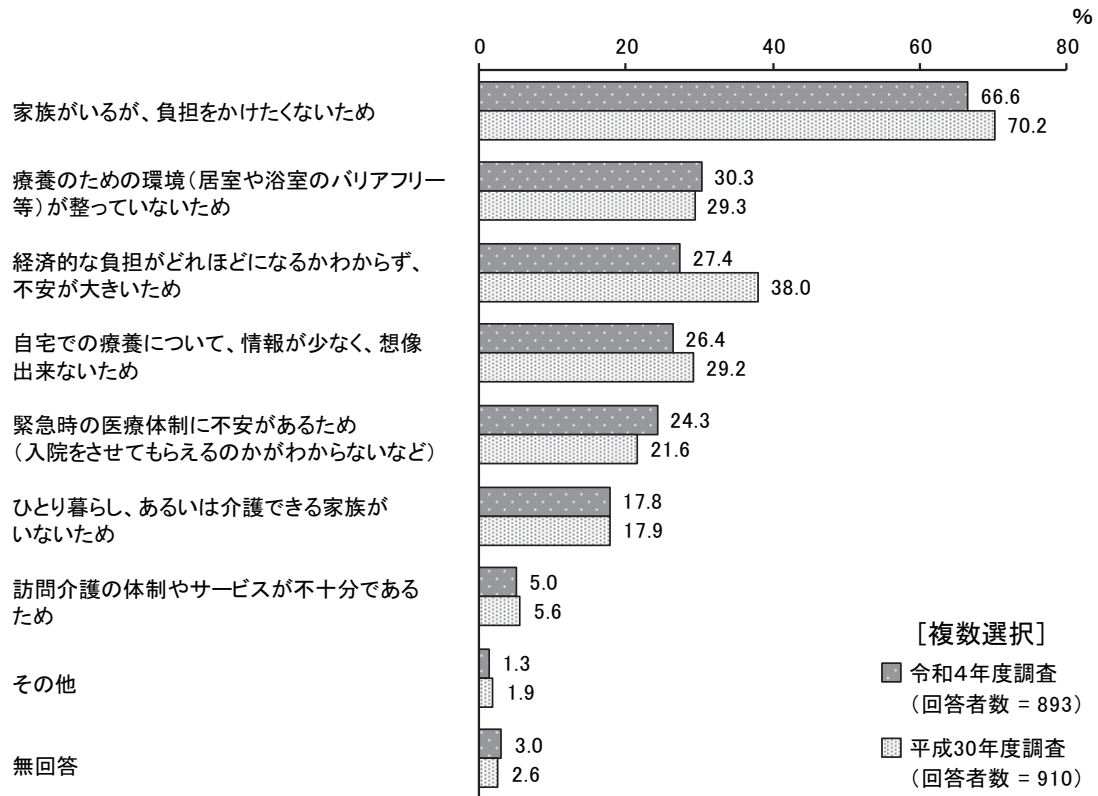




表 3.5.9 自宅療養が実現しない・希望しない理由(性別・年齢別・居住地域別・住宅形態別・家族構成別)

単位：％

区分		回答者数(人)	ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がいないため	家族がいるが、負担をかけたくないため	療養のための環境(居室や浴室のバリアフリー等)が整っていないため	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため	緊急性の医療体制に不安があるため(入院をさせてもらえるのかわからないなど)	自宅での療養について、情報が少なく、想像出来ないため	訪問介護の体制やサービスが不十分であるため	その他	無回答
全体		893	17.8	66.6	30.3	27.4	24.3	26.4	5.0	1.3	3.0
性別	女性	535	19.6	69.5	29.3	29.0	23.7	28.4	5.8	1.5	2.4
	男性	353	15.0	62.3	32.0	24.9	24.9	23.5	3.7	1.1	4.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	4	25.0	75.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	74	14.9	54.1	29.7	31.1	28.4	27.0	8.1	0.0	4.1
	30歳代	115	18.3	64.3	25.2	24.3	19.1	24.3	3.5	1.7	7.0
	40歳代	176	11.4	70.5	27.8	25.6	17.0	27.8	4.0	2.3	4.5
	50歳代	160	15.0	71.9	30.0	29.4	20.6	25.6	2.5	1.3	0.6
	60歳代	144	22.2	64.6	31.9	25.0	28.5	23.6	5.6	0.7	2.1
	70歳以上	219	22.4	66.7	35.2	29.7	31.5	28.8	6.8	1.4	1.8
	無回答	5	40.0	60.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
居住地域別	J R以南	72	19.4	59.7	31.9	23.6	22.2	29.2	4.2	1.4	4.2
	片山・岸部	123	18.7	64.2	33.3	28.5	14.6	23.6	6.5	0.8	4.1
	豊津・江坂・南吹田	171	22.2	61.4	34.5	28.7	24.0	21.6	0.6	1.8	4.7
	千里山・佐井寺	169	15.4	74.6	31.4	26.6	30.2	23.7	5.3	1.8	0.6
	山田・千里丘	184	14.7	65.2	30.4	29.9	23.7	29.9	3.8	1.1	3.8
	千里NT・万博・阪大	167	18.0	70.1	23.4	25.1	27.5	31.7	9.6	1.2	1.8
	無回答	7	14.3	71.4	0.0	28.6	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0
住宅形態別	持ち家(一戸建て、タウンハウス)	265	14.0	72.8	31.3	25.3	25.7	27.5	4.9	0.4	2.3
	持ち家(マンション)	344	14.8	70.1	29.4	25.3	25.3	26.2	4.1	1.5	2.9
	民間賃貸(一戸建て)	14	14.3	71.4	35.7	14.3	14.3	21.4	14.3	0.0	0.0
	民間賃貸(マンション、アパート、文化住宅)	169	26.0	54.4	33.7	34.9	17.2	22.5	3.6	1.8	3.6
	公団・公社(賃貸)	42	31.0	66.7	33.3	33.3	35.7	38.1	14.3	0.0	4.8
	府営・市営(賃貸)	25	24.0	68.0	8.0	36.0	40.0	28.0	8.0	4.0	0.0
	社宅・寮	16	18.8	25.0	31.3	18.8	25.0	31.3	12.5	0.0	12.5
	その他	8	12.5	62.5	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5
	無回答	10	20.0	50.0	20.0	10.0	10.0	40.0	0.0	10.0	0.0
家族構成別	ひとり暮らし	116	81.9	12.1	19.0	24.1	25.9	18.1	5.2	0.0	6.0
	夫婦のみ	269	5.6	74.0	34.6	26.4	31.2	30.9	9.7	2.2	1.9
	2世代世帯(本人と子供又は孫)	343	5.5	79.9	30.0	27.4	19.8	27.1	2.3	1.2	2.3
	2世代世帯(本人と親又は祖父母)	100	13.0	67.0	32.0	32.0	24.0	23.0	3.0	1.0	5.0
	3世代以上世帯(本人と親と子供、本人と親と祖父母、本人と子供と孫)	27	0.0	77.8	40.7	33.3	18.5	22.2	3.7	0.0	7.4
	その他	25	48.0	60.0	28.0	36.0	20.0	24.0	4.0	0.0	0.0
	無回答	13	38.5	38.5	23.1	15.4	7.7	30.8	0.0	7.7	0.0

## (5) 市内の医療機関の満足度

問 36. あなたは、吹田市内の医療機関について、どのように感じていますか。以下の①～⑤の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

※『満足』:「非常に満足」と「満足」の合計  
『不満足』:「不満足」と「非常に不満足」の合計  
『満足度評価点』:「非常に満足」=100点、「満足」=75点、  
「どちらとも言えない」=50点、「不満足」=25点、「非常に不満足」=0点として算出  
(評価点については、p. 30 参照)

市内の医療機関の満足度(図 3.5.10)については、『満足』の割合は《①診察を希望する診療科での受診のしやすさ》で高くなっています。一方、『不満足』の割合は《⑤救急医療機関までの距離、交通の便》で高くなっています。

平成30年度調査と評価点(図 3.5.11)を比較すると、全ての項目で評価点が高くなっています。特に、《①診察を希望する診療科での受診のしやすさ》は2.1ポイント高くなっています。

市内の医療機関の満足度評価点を性別(表 3.5.10)にみると、女性・男性ともに《①診察を希望する診療科での受診のしやすさ》が60点以上となっています。

年齢別にみると、《①診療を希望する診療科での受診のしやすさ》《③療養型の医療機関やリハビリ施設の充実度》《⑤救急医療機関までの距離、交通の便》は、30歳未満で特に高くなっています。

居住地域別にみると、《①診療を希望する診療科での受診のしやすさ》は、山田・千里丘地域(64.9点)、片山・岸部地域(63.1点)で特に高くなっています。また、《②専門的・高度医療の受けやすさ》は、山田・千里丘地域(63.3点)で他の地域よりも満足度評価点が高くなっています。

家族構成別にみると、《①診療を希望する診療科での受診のしやすさ》は、2世代世帯(本人と親又は祖父母)(65.4点)、夫婦のみ(64.3点)で特に高くなっています。

図 3.5.10 市内の医療機関の満足度

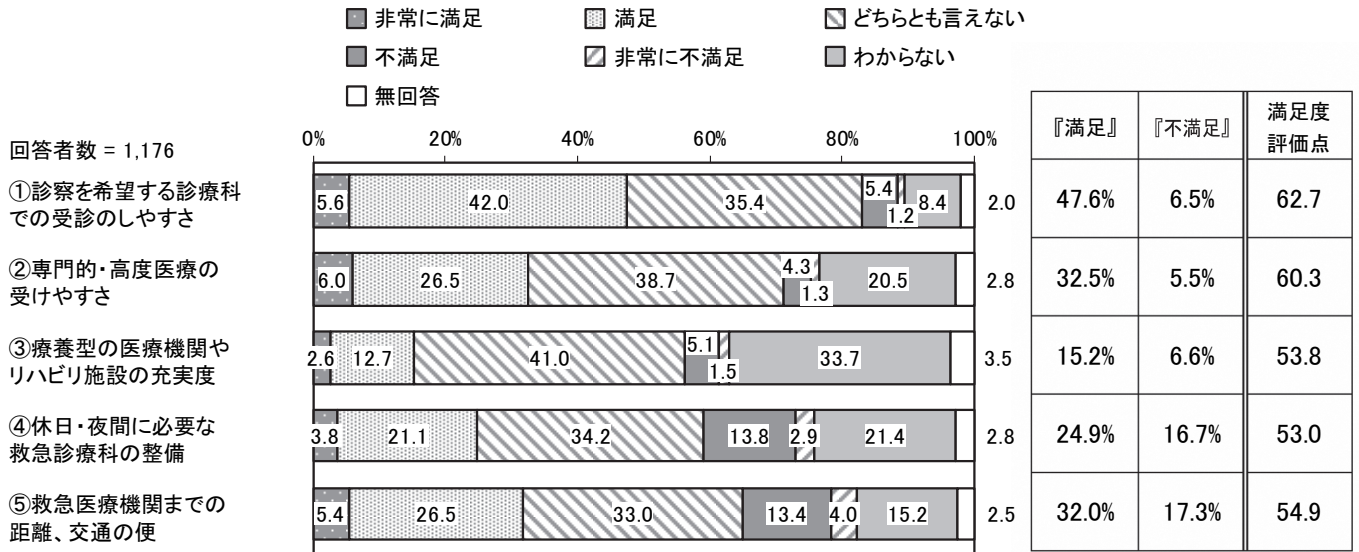


図 3.5.11 市内の医療機関の満足度評価点(経年比較)

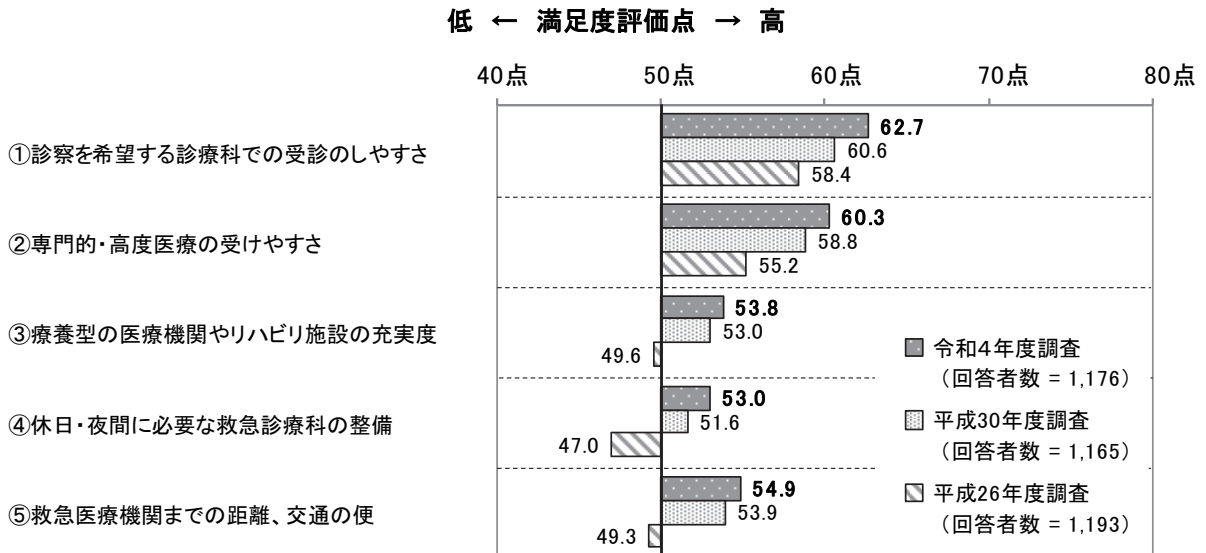


表 3.5.10 市内の医療機関の満足度評価点（性別・年齢別・居住地域別・住宅形態別・家族構成別）

単位：点

区分		回答者数（人）	①診察を希望する診療科での受診のしやすさ	②専門的・高度医療の受けやすさ	③療養型の医療機関やリハビリ施設の充実度	④休日・夜間に必要な救急診療科の整備	⑤救急医療機関までの距離、交通の便
全 体		1,176	62.7	60.3	53.8	53.0	54.9
性別	女性	663	62.4	59.4	52.3	51.9	53.2
	男性	502	63.2	61.5	55.7	54.4	57.0
	その他	2	75.0	50.0	75.0	62.5	75.0
	無回答	9	59.4	60.0	45.0	50.0	50.0
年齢別	30歳未満	108	69.3	66.0	64.3	58.9	62.9
	30歳代	158	63.1	60.4	56.0	52.1	52.4
	40歳代	223	59.0	58.8	51.3	52.5	51.6
	50歳代	214	57.8	57.4	51.1	52.2	55.0
	60歳代	182	63.6	61.2	52.5	50.9	54.5
	70歳以上	281	66.3	60.8	53.7	54.0	56.6
	無回答	10	61.1	58.3	45.0	41.7	40.0
居住地域別	JR以南	99	61.2	58.9	53.4	51.0	54.4
	片山・岸部	161	63.1	60.5	54.7	53.5	58.7
	豊津・江坂・南吹田	221	61.2	58.3	53.4	49.4	48.1
	千里山・佐井寺	210	62.4	58.9	54.1	51.7	51.5
	山田・千里丘	248	64.9	63.3	55.1	56.1	56.6
	千里NT・万博・阪大	225	62.7	61.0	52.7	55.1	60.5
	無回答	12	56.3	56.3	46.9	45.8	41.7
住宅形態別	持ち家（一戸建て、タウンハウス）	353	62.6	58.5	51.8	51.4	55.1
	持ち家（マンション）	444	63.7	63.7	55.5	54.9	54.9
	民間賃貸（一戸建て）	20	56.7	61.5	53.6	54.0	57.9
	民間賃貸（マンション、アパート、文化住宅）	220	61.5	57.4	53.7	50.5	51.3
	公団・公社（賃貸）	52	61.7	59.5	54.0	53.3	61.7
	府営・市営（賃貸）	35	64.5	60.7	48.9	56.3	61.6
	社宅・寮	27	63.1	57.9	62.5	64.7	55.3
	その他	10	53.1	50.0	42.9	37.5	46.9
	無回答	15	64.6	61.1	66.7	52.8	58.3
家族構成別	ひとり暮らし	153	61.1	58.1	51.4	52.8	53.3
	夫婦のみ	33.7	64.3	61.5	54.0	53.5	56.2
	2世代世帯（本人と子供又は孫）	451	61.4	59.8	52.7	53.0	53.7
	2世代世帯（本人と親又は祖父母）	136	65.4	60.6	56.3	54.3	56.5
	3世代以上世帯（本人と親と子供、本人と親と祖父母、本人と子供と孫）	41	58.3	60.2	58.0	44.2	51.4
	その他	35	64.4	63.6	58.3	57.4	62.0
	無回答	21	65.6	58.9	58.3	47.9	54.2

※網掛け■は60点以上のもの

## (6) 吹田市民病院に望む基本的な役割・機能

問 37. あなたは、公的病院としての吹田市民病院の基本的な役割・機能としてどのようなことを望みますか。(3つまで○印)

吹田市民病院に望む基本的な役割・機能(図 3.5.12)は、「救急医療」の割合が72.6%と最も高く、次いで「地域の医療機関との検査・入院治療での連携」の割合が60.9%、「高度医療機器を備えた急性期医療」の割合が36.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

性別(表 3.5.11)にみると、女性・男性ともに「救急医療」の割合が最も高くなっています。一方、「地域の医療機関との検査・入院治療での連携」は、男性(54.8%)よりも女性(65.8%)の方が11.0ポイント高くなっています。

年齢別にみると、いずれも「救急医療」の割合が最も高いものの、70歳以上(67.3%)では他の年齢層より割合が低くなっています。また、「高度医療機器を備えた急性期医療」は、30歳代(41.1%)、40歳代(43.7%)で高く、4割台となっています。

居住地域別にみると、全地域で「救急医療」の割合が最も高くなっています。また、「地域の医療機関との検査・入院治療での連携」は、千里ニュータウン・万博・阪大地域(65.3%)が最も高くなっています。

家族構成別にみると、「救急医療」は、15歳未満の親族がいない世帯(71.0%)よりも15歳未満の親族がいる(78.5%)の方が7.5ポイント高くなっています。一方、65歳以上の親族がいる世帯では、65歳以上の親族がいない世帯に比べて、「地域の医療機関との検査・入院治療での連携」、「リハビリテーション医療」、「在宅医療・介護・福祉サービスとの連携」の割合が高くなっています。

図 3.5.12 吹田市民病院に望む基本的な役割・機能(経年比較)

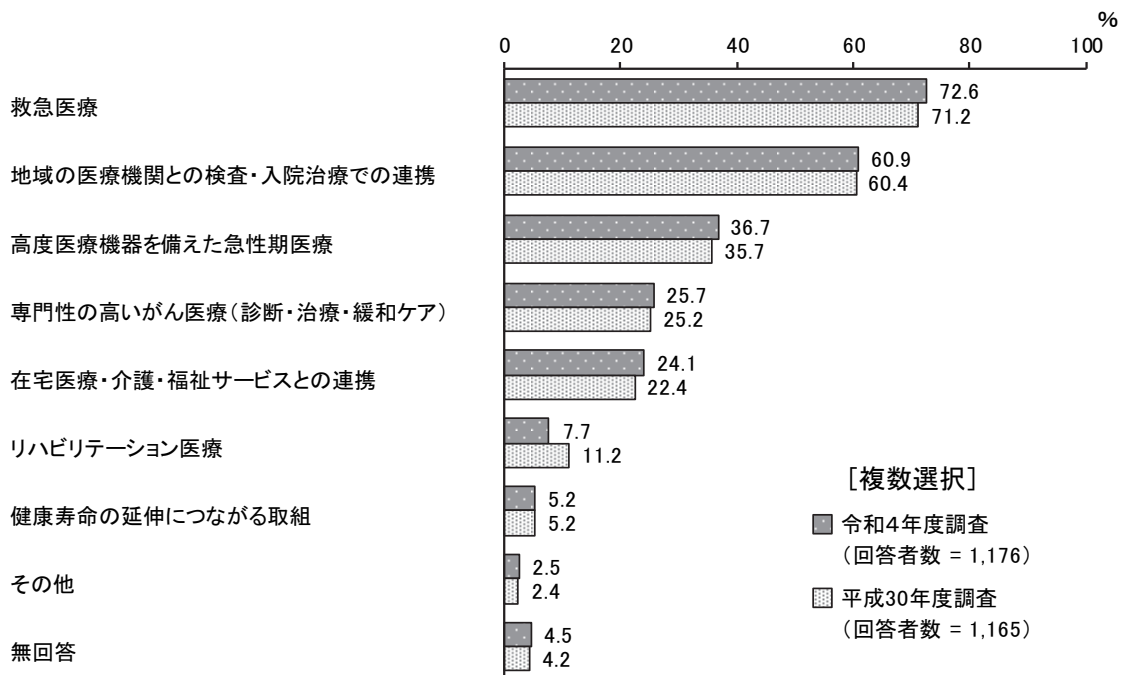


表 3.5.11 吹田市民病院に望む基本的な役割・機能（性別・年齢別・居住地域別・家族構成別）

単位：％

区分		回答者数 (人)	救急医療	地域の医療機関との検査・ 入院治療での連携	高度医療機器を備えた 急性期医療	専門性の高いがん医療 (診断・治療・緩和ケア)	リハビリテーション医療	在宅医療・介護・福祉 サービスとの連携	健康寿命の延伸につながる 取組	その他	無回答
全 体		1,176	72.6	60.9	36.7	25.7	7.7	24.1	5.2	2.5	4.5
性別	女性	663	72.2	65.8	34.2	24.3	8.6	27.3	3.7	2.1	3.7
	男性	502	73.5	54.8	40.6	27.5	6.6	19.9	6.6	3.0	5.0
	その他	2	50.0	100.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	55.6	33.3	0.0	22.2	11.1	22.2	22.2	0.0	22.2
年齢別	30歳未満	108	75.0	53.7	34.3	18.5	6.5	22.2	7.4	0.9	5.6
	30歳代	158	78.5	58.9	41.1	23.4	5.1	13.3	4.4	3.2	1.9
	40歳代	223	75.3	63.7	43.7	29.1	5.4	22.4	4.0	2.2	3.1
	50歳代	214	73.4	60.3	39.3	29.9	7.5	23.4	3.7	2.8	3.3
	60歳代	182	70.3	65.9	34.6	22.0	7.7	26.4	5.5	1.6	7.7
	70歳以上	281	67.3	60.1	30.2	26.0	11.7	32.0	6.0	3.2	5.0
	無回答	10	70.0	50.0	0.0	30.0	10.0	10.0	20.0	0.0	20.0
	無回答	10	70.0	50.0	0.0	30.0	10.0	10.0	20.0	0.0	20.0
居住地域別	J R以南	99	74.7	58.6	29.3	23.2	13.1	23.2	1.0	4.0	5.1
	片山・岸部	161	75.2	63.4	35.4	28.0	6.8	12.4	5.0	1.9	5.6
	豊津・江坂・南吹田	221	79.6	57.0	41.2	26.2	6.3	20.4	5.4	1.8	1.8
	千里山・佐井寺	210	73.8	61.9	37.6	27.6	7.6	28.6	5.7	2.4	3.3
	山田・千里丘	248	68.1	59.7	34.7	24.6	5.6	25.4	5.6	2.0	8.1
	千里NT・万博・阪大	225	67.6	65.3	40.0	24.0	9.3	30.7	5.3	3.6	2.7
	無回答	12	58.3	41.7	0.0	25.0	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7
家族構成別	15歳未満の親族が いる世帯	270	78.5	59.6	43.3	24.8	4.1	19.3	4.4	1.9	3.3
	うち、12歳未満の親 族がいる世帯	222	80.6	58.1	45.9	24.8	3.2	17.6	4.1	1.8	2.7
	うち、6歳未満の親族 がいる世帯	127	84.3	55.9	43.3	22.8	3.1	14.2	1.6	2.4	3.7
	15歳未満の親族がい ない世帯	854	71.0	61.4	35.2	25.9	8.5	26.0	5.7	2.8	4.7
	65歳以上の親族が いる世帯	324	71.0	64.5	32.1	25.9	10.2	31.5	5.9	3.1	4.9
	うち、75歳以上の 親族がいる世帯	159	71.1	57.9	30.8	27.0	13.2	34.6	5.7	5.0	5.7
	うち、85歳以上の 親族がいる世帯	41	70.7	61.0	22.0	14.6	12.2	36.6	7.3	4.9	7.3
	65歳以上の親族が いない世帯	800	73.5	59.5	39.3	25.5	6.4	21.5	5.3	2.4	4.1
	無回答	52	69.2	59.6	26.9	26.9	13.5	19.2	0.0	0.0	7.7

## (7) 健康保険の加入状況

問 38. あなたはどの健康保険に加入していますか。(1つだけ○印)

健康保険の加入状況(図 3.5.13)は、「健康保険組合保険」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「国民健康保険」の割合が 29.3%、「協会けんぽ」の割合が 13.4%となっています。

性別(表 3.5.12)にみると、女性・男性ともに「健康保険組合保険」の割合が最も高くなっていますが、女性(32.0%)よりも、男性(39.2%)の方が高くなっています。

年齢別にみると、50歳代以下では「健康保険組合保険」の割合が最も高いのに対し、60歳代で「国民健康保険」が、70歳以上で「後期高齢者医療制度」が最も高くなっています。

職業別にみると、「健康保険組合保険」は常時雇用者(54.4%)、臨時雇用者(43.1%)、派遣社員(41.7%)で最も高くなっています。

図 3.5.13 健康保険の加入状況

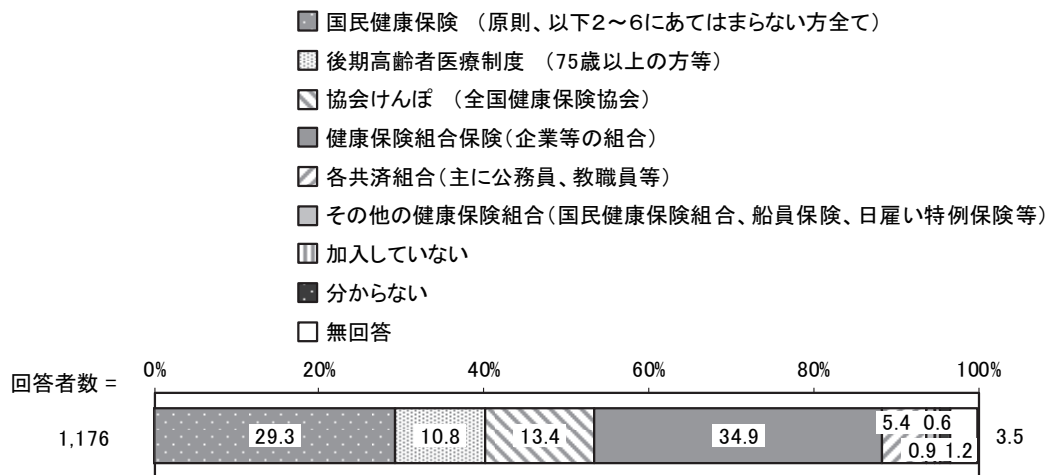


表 3.5.12 健康保険の加入状況(性別・年齢別・職業別)

単位：％

区分		回答者数(人)	国民健康保険	後期高齢者医療制度	協会けんぽ	健康保険組合保険	各共済組合	その他の健康保険組合	加入していない	分からない	無回答
全 体		1,176	29.3	10.8	13.4	34.9	5.4	0.9	0.6	1.2	3.5
性別	女性	663	30.6	11.3	14.0	32.0	5.7	1.1	0.5	1.2	3.5
	男性	502	27.5	10.0	12.5	39.2	4.8	0.8	0.8	1.2	3.2
	その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	33.3	22.2	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
年齢別	30歳未満	108	32.4	0.0	10.2	37.0	6.5	0.0	0.0	9.3	4.6
	30歳代	158	20.3	0.0	14.6	51.9	7.6	1.3	0.0	1.3	3.2
	40歳代	223	17.0	0.0	18.8	50.2	8.5	2.2	0.0	0.4	2.7
	50歳代	214	15.9	0.0	17.8	56.1	5.6	1.4	0.5	0.5	2.3
	60歳代	182	49.5	0.0	17.0	23.1	5.5	0.5	1.6	0.0	2.7
	70歳以上	281	40.6	44.5	4.3	3.6	1.1	0.0	1.1	0.0	5.0
	無回答	10	10.0	20.0	10.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
職業別	常時雇用者	406	14.0	0.0	16.7	54.4	9.1	2.0	0.5	0.7	2.5
	臨時雇用者	209	26.8	3.3	16.3	43.1	6.2	1.0	0.0	1.0	2.4
	派遣社員	12	16.7	0.0	33.3	41.7	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
	内職	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自営業主、自由業者	56	58.9	10.7	14.3	12.5	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0
	家族従業者	9	66.7	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	経営者、重役、役員	45	13.3	15.6	37.8	28.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4
	学生	43	39.5	0.0	7.0	27.9	7.0	0.0	0.0	11.6	7.0
	専業主婦・主夫	203	38.9	21.7	7.4	23.2	3.7	0.0	0.5	0.0	4.4
	無職	176	47.7	33.0	4.5	5.1	1.1	0.6	1.7	0.6	5.7
	無回答	16	25.0	18.8	6.3	37.5	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3



## (8) 健診等の受診状況

### (8)-1 健診等の受診の有無

問 39. あなたは過去1年間に、健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）を受けたことがありますか。（1つだけ○印）

健診等の受診の有無（図 3.5.14）は、「ある」の割合が 73.6%、「ない」の割合が 24.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「ある」（73.6%）が平成 30 年度調査（70.7%）から 2.9 ポイント高くなっています。

健康保険別（表 3.5.13）でみると、他に比べ、各共済組合で「ある」の割合が高くなっています。

図 3.5.14 健診等の受診の有無

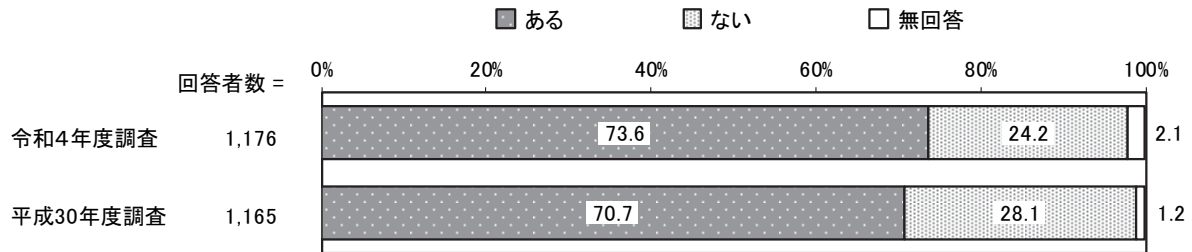


表 3.5.13 健診等の受診の有無（健康保険別）

単位：%

区分		回答者数（人）	ある	ない	無回答
全 体		1,176	73.6	24.2	2.1
健康保険別	国民健康保険	344	69.5	30.2	0.3
	後期高齢者医療制度	127	66.1	33.1	0.8
	協会けんぽ	158	74.1	25.9	0.0
	健康保険組合保険	411	83.7	16.1	0.0
	各共済組合	63	85.7	14.3	0.0
	その他の健康保険組合	11	63.6	36.4	0.0
	加入していない	7	0.0	100.0	0.0
	分からない	14	50.0	50.0	0.0
	無回答	41	31.7	12.2	56.1

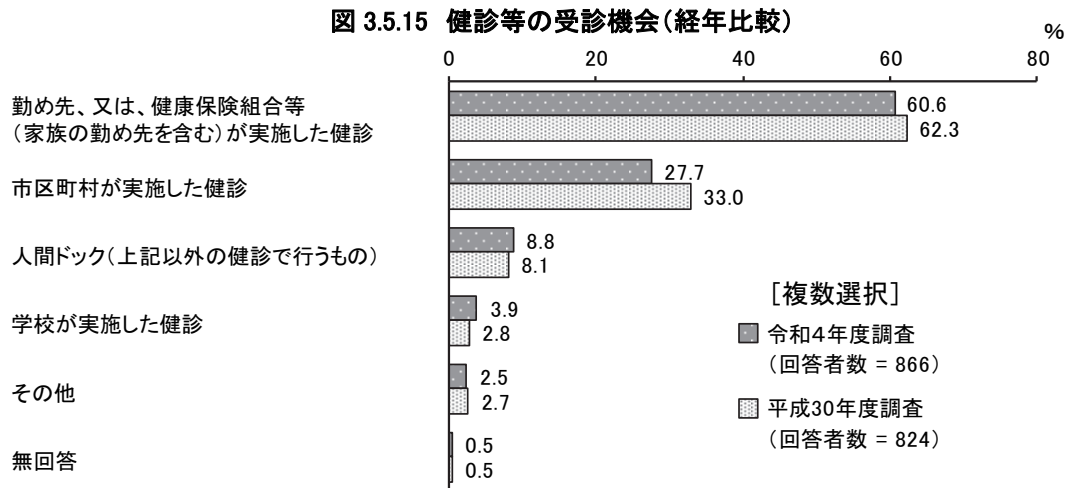
## (8)-2 健診等の受診機会

※副問1は、問39で「ある」に○をした人のみお答えください。

副問1 どのような機会に健診等を受けましたか。(いくつでも○印)

健診等の受診機会(図3.5.15)は、「勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した健診」の割合が60.6%と最も高く、次いで「市区町村が実施した健診」の割合が27.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「市区町村が実施した健診」の割合が減少しています。



(8)-3 健診等を受診しなかった理由

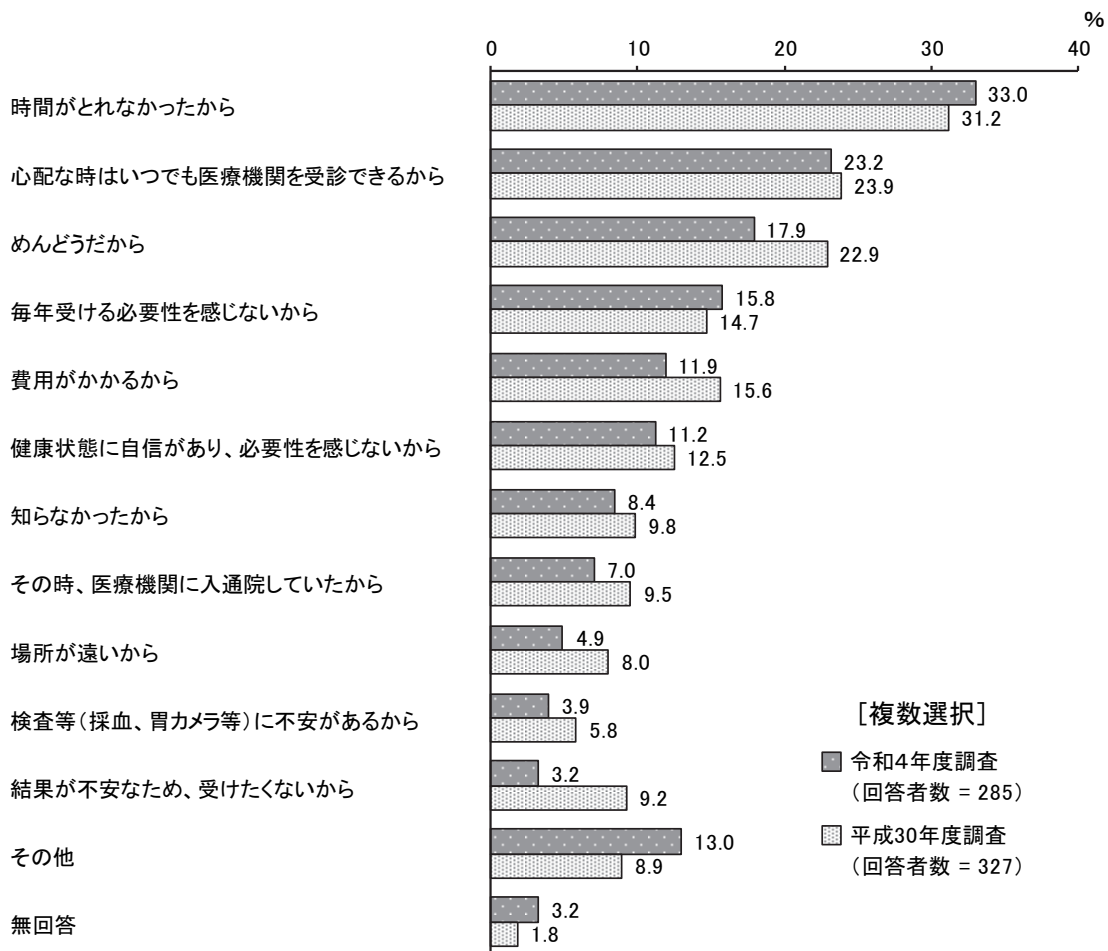
※副問2は、問39で「ない」に○をした人のみお答えください。

副問2 それは、どのような理由で受けなかったのですか。(いくつでも○印)

健診等を受診しなかった理由(図3.5.16)は、「時間がとれなかったから」の割合が33.0%と最も高く、次いで「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」の割合が23.2%、「めんどうだから」の割合が17.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「結果が不安なため、受けたくないから」の割合が減少しています。

図 3.5.16 健診等を受診しなかった理由(経年比較)



## (9) がん検診の受診状況

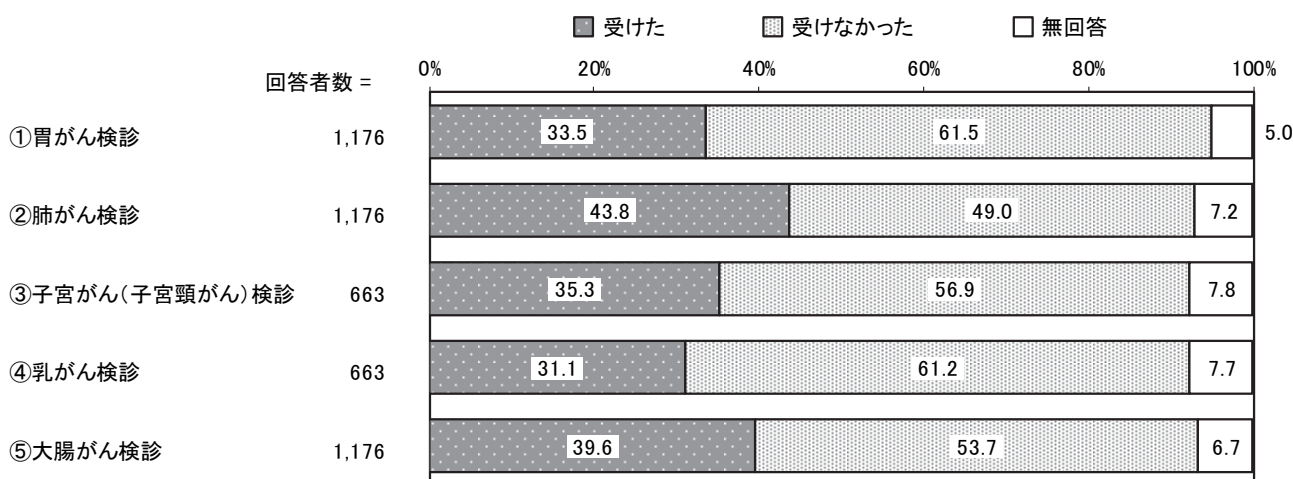
### (9)-1 過去1年間のがん検診の受診状況・受診機会

問 40. あなたは過去1年間に、下記の5つのがん検診を受けましたか。また、それはどのような機会に受診したのかお答えください。健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）の中で受診したものも含まれます。（それぞれに○印）

#### [がん検診の受診状況]

がん検診の受診状況（図 3.5.17）をみると、「受けた」の割合は《②肺がん検診》で最も割合が高くなっています。また、「受けなかった」の割合は《①胃がん検診》《④乳がん検診》で高くなっています。

図 3.5.17 がん検診の受診状況

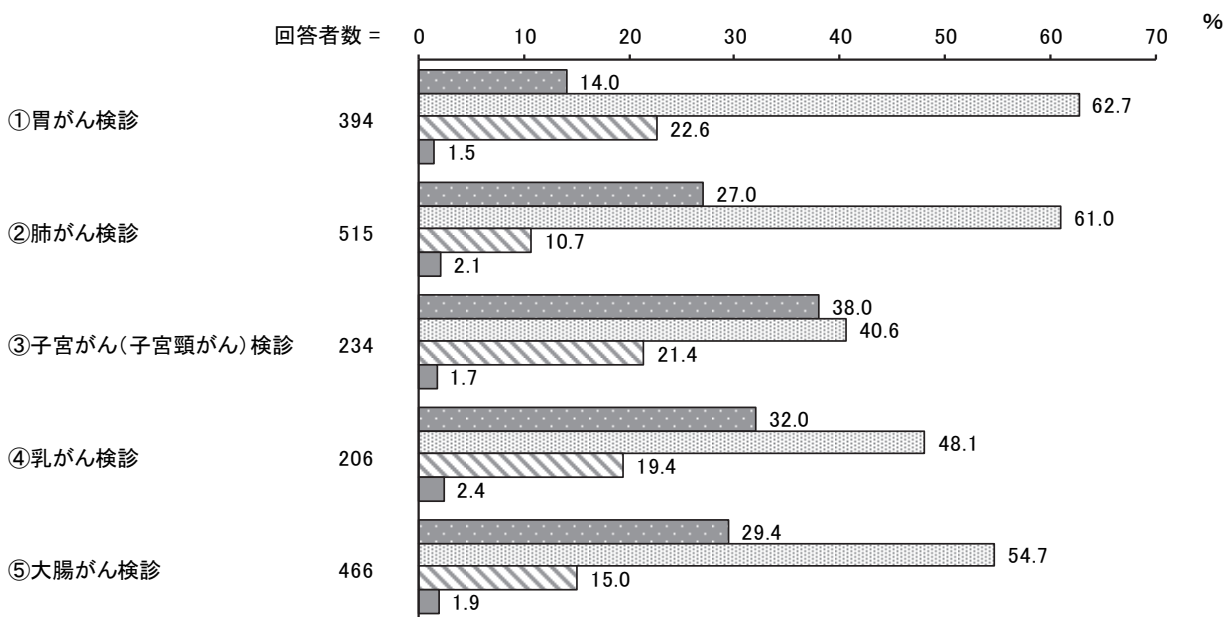


※ 《③子宮がん（子宮頸がん）健診》、《乳がん検診》は女性のみ回答です。

#### [がん検診の受診機会]

がん検診の受診機会（図 3.5.18）は、《①胃がん検診》《②肺がん検診》《⑤大腸がん検診》では「勤め先、又は、健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」の割合が高くなっています。

図 3.5.18 がん検診の受診機会



[複数選択]

- 市区町村が実施した検診
- ▨ 勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診
- ▤ その他
- 無回答

[①胃がん検診]

がん検診の受診状況・受診機会について、健康保険別（表 3.5.14）で見ると、「受けた」の割合は健康保険組合保険で最も高くなっています。

表 3.5.14 がん検診の受診状況・受診機会(健康保険別)①胃がん検診

単位：％

区分	回答者数(人)	受けた	受けた				受けなかった	無回答	
			市区町村が実施した検診	勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診	その他	無回答			
全体	1,176	33.5	14.0	62.7	22.6	14.0	61.5	5.0	
健康保険別	国民健康保険	344	24.4	34.5	35.7	29.8	1.2	70.6	4.9
	後期高齢者医療制度	127	32.3	36.6	12.2	46.3	4.9	60.6	7.1
	協会けんぽ	158	38.6	6.6	70.5	24.6	0.0	60.8	0.6
	健康保険組合保険	411	43.6	3.4	84.9	10.6	1.7	54.7	1.7
	各共済組合	63	30.2	0.0	63.2	36.8	0.0	68.3	1.6
	その他の健康保険組合	11	18.2	0.0	100.0	0.0	0.0	81.8	0.0
	加入していない	7	14.3	0.0	0.0	100.0	0.0	85.7	0.0
	分からない	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	41	17.1	14.3	42.9	42.9	0.0	24.4	58.5

〔②肺がん検診〕

がん検診の受診状況・受診機会について、健康保険別（表 3.5.15）で見ると、「受けた」の割合は健康保険組合保険で最も高くなっています。

表 3.5.15 がん検診の受診状況・受診機会(健康保険別)②肺がん検診

単位：％

区分	回答者数(人)	受けた					受けなかった	無回答	
		市区町村が実施した検診	勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診	その他	無回答				
全 体	1,176	43.8	27.0	61.0	10.7	2.1	49.0	7.2	
健康保険別	国民健康保険	344	41.0	61.0	24.8	13.5	3.5	51.7	7.3
	後期高齢者医療制度	127	46.5	69.5	6.8	20.3	3.4	39.4	14.2
	協会けんぽ	158	48.1	13.2	73.7	13.2	0.0	51.3	0.6
	健康保険組合保険	411	49.1	0.5	94.1	3.5	2.0	47.9	2.9
	各共済組合	63	41.3	0.0	76.9	23.1	0.0	55.6	3.2
	その他の健康保険組合	11	36.4	0.0	100.0	0.0	0.0	63.6	0.0
	加入していない	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7	14.3
	分からない	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	41	17.1	14.3	71.4	14.3	0.0	19.5	63.4

[③子宮がん（子宮頸がん）検診]

がん検診の受診状況・受診機会について、健康保険別（表 3.5.16）で見ると、「受けた」の割合は健康保険組合保険で最も高くなっています。

表 3.5.16 がん検診の受診状況・受診機会(健康保険別)③子宮がん(子宮頸がん)検診

単位：%

区分	回答者数（人）	受けた					受けなかった	無回答	
		市区町村が実施した検診	勤め先、又は、健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診	その他	無回答				
全 体	663	35.3	38.0	40.6	21.4	1.7	56.9	7.8	
健康保険別	国民健康保険	203	27.1	65.5	25.5	10.9	0.0	64.5	8.4
	後期高齢者医療制度	75	9.3	71.4	14.3	0.0	14.3	73.3	17.3
	協会けんぽ	93	41.9	46.2	25.6	30.8	0.0	58.1	0.0
	健康保険組合保険	212	52.4	21.6	53.2	23.4	2.7	45.3	2.4
	各共済組合	38	44.7	35.3	47.1	23.5	0.0	55.3	0.0
	その他の健康保険組合	7	42.9	0.0	66.7	33.3	0.0	57.1	0.0
	加入していない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	分からない	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	24	8.3	0.0	50.0	50.0	0.0	20.8	70.8

[④乳がん検診]

がん検診の受診状況・受診機会について、健康保険別（表 3.5.17）で見ると、「受けた」の割合は健康保険組合保険で最も高くなっています。

表 3.5.17 がん検診の受診状況・受診機会(健康保険別)④乳がん検診

単位：%

区分	回答者数(人)	受けた					受けなかった	無回答	
		市区町村が実施した検診	勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診	その他	無回答				
全 体	663	31.1	32.0	48.1	19.4	2.4	61.2	7.7	
健康保険別	国民健康保険	203	23.6	66.7	25.0	10.4	0.0	67.5	8.9
	後期高齢者医療制度	75	16.0	58.3	0.0	33.3	8.3	68.0	16.0
	協会けんぽ	93	35.5	33.3	27.3	39.4	0.0	64.5	0.0
	健康保険組合保険	212	45.8	12.4	70.1	16.5	4.1	52.4	1.9
	各共済組合	38	34.2	30.8	61.5	7.7	0.0	65.8	0.0
	その他の健康保険組合	7	28.6	0.0	50.0	50.0	0.0	71.4	0.0
	加入していない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	分からない	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	24	4.2	0.0	100.0	0.0	0.0	25.0	70.8



[⑤大腸がん検診]

がん検診の受診状況・受診機会について、健康保険別（表 3.5.18）で見ると、「受けた」の割合は後期高齢者医療制度で最も高くなっています。

表 3.5.18 がん検診の受診状況・受診機会(健康保険別)⑤大腸がん検診

単位：%

区分	回答者数(人)	受けた					受けなかった	無回答	
		市区町村が実施した検診	勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診	その他	無回答				
全 体	1,176	39.6	29.4	54.7	15.0	1.9	53.7	6.7	
健康保険別	国民健康保険	344	35.5	64.8	18.9	17.2	1.6	57.0	7.6
	後期高齢者医療制度	127	46.5	61.0	8.5	27.1	3.4	42.5	11.0
	協会けんぽ	158	40.5	20.3	68.8	10.9	0.0	58.9	0.6
	健康保険組合保険	411	46.0	3.2	86.2	9.0	2.6	51.3	2.7
	各共済組合	63	34.9	4.5	68.2	27.3	0.0	60.3	4.8
	その他の健康保険組合	11	27.3	0.0	100.0	0.0	0.0	72.7	0.0
	加入していない	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	分からない	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	41	17.1	28.6	28.6	42.9	0.0	24.4	58.5

(9)-2 過去2年間の女性特有のがん検診の受診状況・受診機会

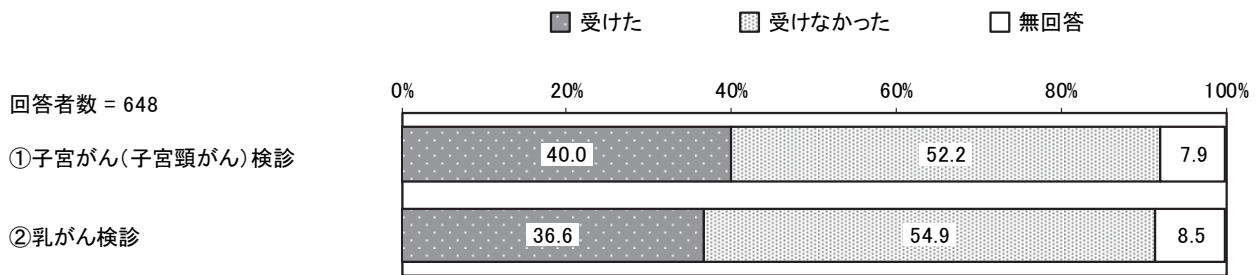
※20歳以上の女性の方（問40を回答いただいた方も含む）は続けてお答えください。

副問 あなたは過去2年間に下記のがん検診を受けましたか。（それぞれに○印）

[がん検診の受診状況]

がん検診の受診状況（図3.5.19）は、《①子宮がん（子宮頸がん）検診》《②乳がん検診》ともに「受けなかった」の割合が最も高くなっています。

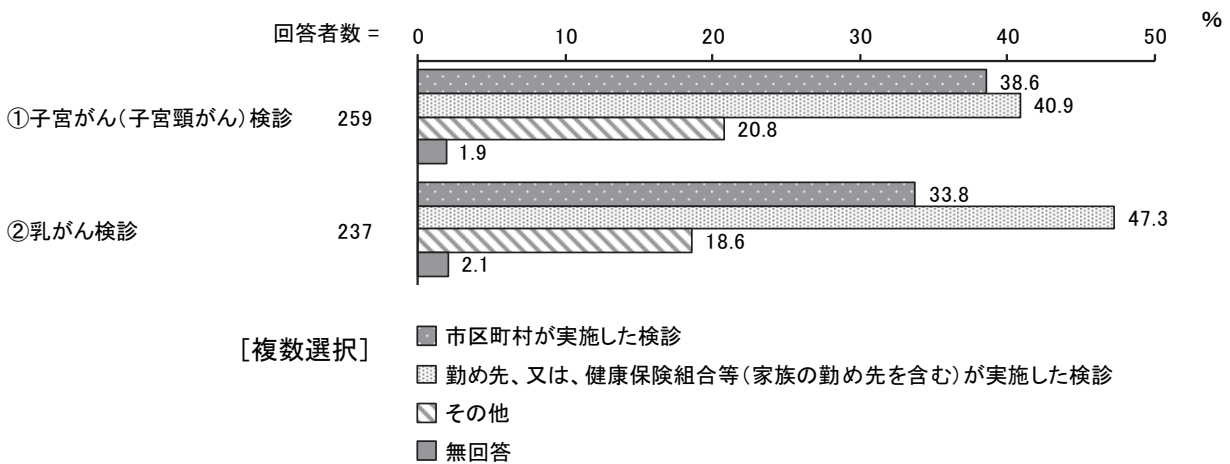
図 3.5.19 女性特有のがん検診の受診状況



[がん検診の受診機会]

がん検診の受診機会（図3.5.20）は、《①子宮がん（子宮頸がん）検診》《②乳がん検診》ともに「勤め先、又は、健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診」の割合が最も高くなっています。

図 3.5.20 女性特有のがん検診の受診機会



[複数選択]

- 市区町村が実施した検診
- 勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診
- その他
- 無回答

[①子宮がん（子宮頸がん）検診]

がん検診の受診状況・受診機会について、健康保険別（表 3.5.19）で見ると、「受けた」の割合は健康保険組合保険で最も高くなっています。

表 3.5.19 女性特有のがん検診の受診状況・受診機会（健康保険別）①子宮がん（子宮頸がん）検診

単位：％

区分	回答者数（人）	受けた					受けなかった	無回答	
		市区町村が実施した検診	勤め先、又は、健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診	その他	無回答				
全 体	648	40.0	38.6	40.9	20.8	1.9	52.2	7.9	
健康保険別	国民健康保険	199	27.6	65.5	20.0	12.7	3.6	62.3	10.1
	後期高齢者医療制度	75	8.0	83.3	0.0	0.0	16.7	70.7	21.3
	協会けんぽ	93	49.5	41.3	30.4	28.3	2.2	50.5	0.0
	健康保険組合保険	208	59.6	27.4	54.0	21.0	0.8	38.5	1.9
	各共済組合	36	55.6	30.0	40.0	30.0	0.0	41.7	2.8
	その他の健康保険組合	7	57.1	0.0	75.0	25.0	0.0	42.9	0.0
	加入していない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	分からない	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	22	18.2	0.0	75.0	25.0	0.0	36.4	45.5

[②乳がん検診]

がん検診の受診状況・受診機会について、健康保険別（表 3.5.20）で見ると、「受けた」の割合は健康保険組合保険で最も高くなっています。

表 3.5.20 女性特有のがん検診の受診状況・受診機会(健康保険別)②乳がん検診

単位：%

区分	回答者数(人)	受けた					受けなかった	無回答	
		市区町村が実施した検診	勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診	その他	無回答				
全 体	648	36.6	33.8	47.3	18.6	2.1	54.9	8.5	
健康保険別	国民健康保険	199	25.6	70.6	19.6	9.8	2.0	62.8	11.6
	後期高齢者医療制度	75	16.0	58.3	0.0	25.0	16.7	64.0	20.0
	協会けんぽ	93	46.2	34.9	37.2	30.2	0.0	53.8	0.0
	健康保険組合保険	208	51.9	15.7	68.5	15.7	1.9	45.2	2.9
	各共済組合	36	38.9	28.6	57.1	14.3	0.0	61.1	0.0
	その他の健康保険組合	7	57.1	0.0	50.0	50.0	0.0	42.9	0.0
	加入していない	3	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	分からない	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	22	18.2	0.0	50.0	50.0	0.0	31.8	50.0

## (10) 「スモークフリー」について

### (10)-1 「スモークフリー」の認知度

問 41. 吹田市はすべての市民の健康を守るため、「スモークフリーシティ」をめざしています。あなたは「スモークフリー」という言葉を聞いたことはありますか。  
(1つだけ○印)

「スモークフリー」の認知度（図 3.5.21）は、「知らない」の割合が 70.3%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」の割合が 16.0%となっています。

性別（表 3.5.21）にみると、女性・男性ともに「知らない」が最も高くなっていますが、男性（67.1%）よりも、女性（73.0%）の方が 5.9 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、いずれも「知らない」の割合が最も高く、なかでも 30 歳代（77.8%）で高くなっています。また、「言葉も意味も知っている」は年齢層が上がるほど高くなる傾向がみられます。

職業別にみると、いずれも「知らない」の割合が最も高くなっています。

図 3.5.21 「スモークフリー」の認知度

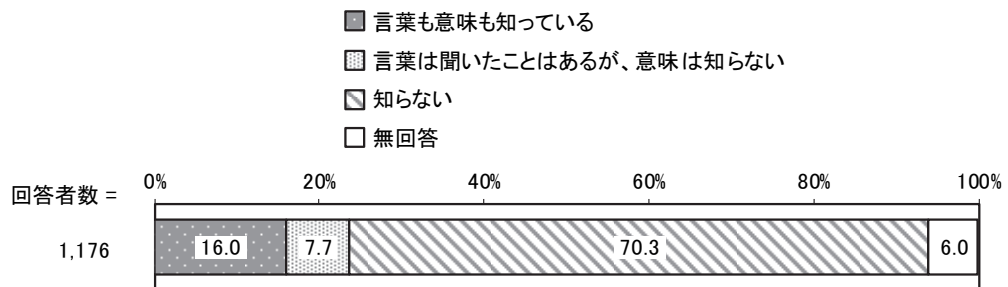


表 3.5.21 「スモークフリー」の認知度(性別・年齢別・職業別)

単位：%

区分		回答者数 (人)	言葉も意味も 知っている	言葉は聞いた ことはあるが、 意味は知らない	知らない	無回答
全 体		1,176	16.0	7.7	70.3	6.0
性別	女性	663	15.4	8.6	73.0	3.0
	男性	502	16.9	6.6	67.1	9.4
	その他	2	0.0	50.0	50.0	0.0
	無回答	9	11.1	0.0	55.6	33.3
年齢別	30歳未満	108	8.3	7.4	75.0	9.3
	30歳代	158	8.2	6.3	77.8	7.6
	40歳代	223	15.7	4.0	76.2	4.0
	50歳代	214	17.8	7.0	71.5	3.7
	60歳代	182	19.2	8.2	69.2	3.3
	70歳以上	281	20.3	12.1	59.4	8.2
	無回答	10	10.0	0.0	70.0	20.0
職業別	常時雇用者	406	15.5	5.4	73.4	5.7
	臨時雇用者	209	17.2	6.7	72.2	3.8
	派遣社員	12	8.3	8.3	83.3	0.0
	内職	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	自営業主、自由業者	56	16.1	8.9	66.1	8.9
	家族従業者	9	33.3	11.1	55.6	0.0
	経営者、重役、役員	45	13.3	2.2	73.3	11.1
	学生	43	9.3	4.7	79.1	7.0
	専業主婦・主夫	203	16.3	11.8	68.5	3.4
	無職	176	17.0	11.4	62.5	9.1
無回答	16	18.8	6.3	56.3	18.8	

(10)-2 「スモークフリー」を認知したきっかけ

※副問は、問 41 で「言葉も意味も知っている」「言葉は聞いたことはあるが、意味は知らない」に○をした人のみお答えください。

副問 スモークフリーについて何で知りましたか。(いくつでも○印)

「スモークフリー」を認知したきっかけ(図 3.5.22)は、「市報すいた」の割合が 47.7%と最も高く、次いで「ポスター、ちらし」の割合が 28.0%、「公共施設等の啓発展示(大型パネル、たばこ型ビニール製人形、たばこに関する啓発ちらし類の展示)」の割合が 26.9%となっています。

性別(表 3.5.22)にみると、女性・男性ともに「市報すいた」の割合が最も高くなっていますが、男性(39.8%)よりも、女性(54.1%)の方が高くなっています。

年齢別にみると、年齢層が低くなるにつれて「公共施設等の啓発展示(大型パネル、たばこ型ビニール製人形、たばこに関する啓発ちらし類の展示)」の割合が概ね高くなっています。

図 3.5.22 「スモークフリー」を認知したきっかけ

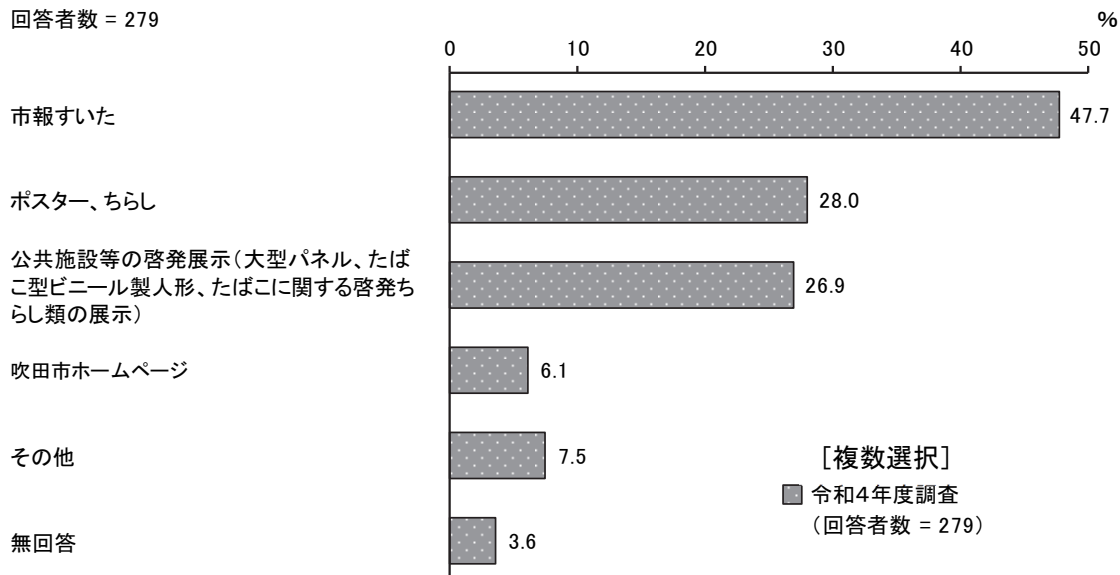


表 3.5.22 「スモークフリー」を認知したきっかけ(性別・年齢別)

単位：％

区分		回答者数 (人)	市報 すいた	吹田市 ホーム ページ	ポスター、 ちらし	公共施設等 の啓発 展示	その他	無 回 答
全 体		279	47.7	6.1	28.0	26.9	7.5	3.6
性別	女性	159	54.1	3.1	27.7	23.3	8.2	3.1
	男性	118	39.8	10.2	28.0	31.4	6.8	4.2
	その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
年齢別	30 歳未満	17	0.0	23.5	23.5	35.3	11.8	5.9
	30 歳代	23	21.7	0.0	34.8	39.1	8.7	4.3
	40 歳代	44	36.4	4.5	22.7	34.1	11.4	0.0
	50 歳代	53	49.1	3.8	20.8	30.2	11.3	3.8
	60 歳代	50	48.0	6.0	38.0	20.0	6.0	4.0
	70 歳以上	91	68.1	6.6	28.6	19.8	3.3	4.4
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0



# (11) 喫煙について

## (11)-1 喫煙の有無

問 42. あなた自身、たばこを吸いますか。(1つだけ○印)

喫煙の有無(図 3.5.23)は、「吸わない」の割合が74.6%と最も高く、次いで「毎日吸っている」の割合が12.2%となっています。

性別(表 3.5.23)にみると、女性・男性ともに「吸わない」の割合が最も高くなっていますが、男性(61.2%)よりも、女性(84.8%)の方が23.6ポイント高くなっています。また、「毎日吸っている」「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」の割合は女性よりも、男性で高くなっています。

年齢別にみると、いずれも「吸わない」の割合が最も高くなっていますが、「毎日吸っている」の割合は50歳代(16.4%)で最も高くなっています。

職業別にみると、「毎日吸っている」の割合は、常時雇用者(18.5%)が最も高く、次いで経営者、重役、役員(17.8%)となっています。

図 3.5.23 喫煙の有無

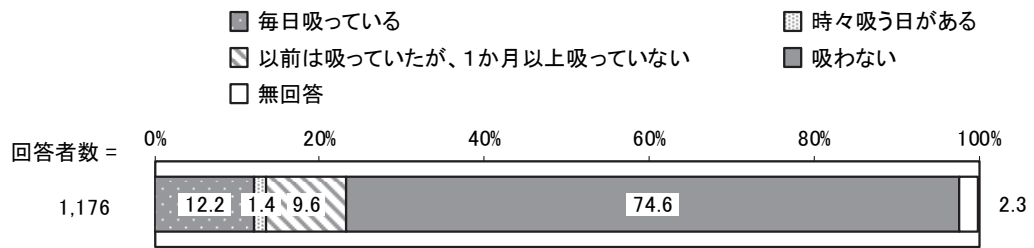


表 3.5.23 喫煙の有無(性別・年齢別・職業別)

単位：%

区分	回答者数(人)	毎日吸っている	時々吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない	無回答	
全体	1,176	12.2	1.4	9.6	74.6	2.3	
性別	女性	663	6.0	1.4	5.4	84.8	2.4
	男性	502	20.3	1.4	15.1	61.2	2.0
	その他	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	無回答	9	11.1	0.0	0.0	77.8	11.1
年齢別	30歳未満	108	7.4	0.9	0.9	88.9	1.9
	30歳代	158	9.5	1.9	7.6	79.1	1.9
	40歳代	223	16.1	0.4	10.3	72.2	0.9
	50歳代	214	16.4	1.4	15.0	65.4	1.9
	60歳代	182	15.9	1.1	11.0	70.3	1.6
	70歳以上	281	6.8	2.1	8.5	78.3	4.3
	無回答	10	10.0	0.0	10.0	70.0	10.0
職業別	常時雇用者	406	18.5	1.2	10.8	68.0	1.5
	臨時雇用者	209	9.6	2.4	11.0	75.6	1.4
	派遣社員	12	8.3	0.0	8.3	83.3	0.0
	内職	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	自営業主、自由業者	56	14.3	0.0	14.3	69.6	1.8
	家族従業者	9	11.1	11.1	0.0	77.8	0.0
	経営者、重役、役員	45	17.8	2.2	11.1	66.7	2.2
	学生	43	2.3	0.0	2.3	93.0	2.3
	専業主婦・主夫	203	4.9	0.5	5.4	86.2	3.0
	無職	176	9.7	1.7	10.2	73.7	4.5
無回答	16	12.5	0.0	12.5	68.8	6.3	

## (11)-2 禁煙への関心

※副問は、問 42 で「毎日吸っている」「時々吸う日がある」に○をした人のみお答えください。

副問 禁煙について、あなたは関心がありますか。(1つだけ○印)

禁煙への関心(図 3.5.24)は、「関心はあるが、今後6か月以内に禁煙する予定はない」の割合が46.5%と最も高く、次いで「関心はない」の割合が43.4%となっています。

性別(表 3.5.24)にみると、男性では「関心はない」(47.7%)が最も高くなっている一方、女性では「関心はあるが、今後6か月以内に禁煙する予定はない」(59.2%)が最も高くなっています。

年齢別にみると、50歳代、70歳以上では「関心はあるが、今後6か月以内に禁煙する予定はない」が最も高くなっている一方、40歳代、60歳代では「関心はない」が最も高くなっています。

職業別にみると、「関心はない」の割合は、常時雇用者(45.0%)が最も高くなっています。

図 3.5.24 禁煙への関心

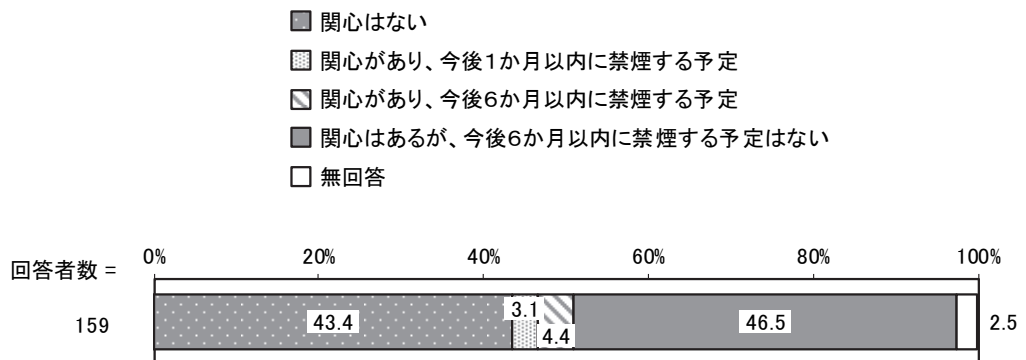


表 3.5.24 禁煙への関心(性別・年齢別)

単位：%

区分		回答者数 (人)	関心はない	関心があり、今後 1か月以内に禁煙 する予定	関心があり、今後 6か月以内に禁煙 する予定	関心はあるが、今 後6か月以内に禁煙 する予定はない	無回答
全 体		159	43.4	3.1	4.4	46.5	2.5
性別	女性	49	32.7	0.0	6.1	59.2	2.0
	男性	109	47.7	4.6	3.7	41.3	2.8
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	9	33.3	11.1	0.0	55.6	0.0
	30歳代	18	38.9	5.6	5.6	44.4	5.6
	40歳代	37	54.1	0.0	8.1	37.8	0.0
	50歳代	38	31.6	5.3	0.0	55.3	7.9
	60歳代	31	51.6	0.0	3.2	45.2	0.0
	70歳以上	25	40.0	4.0	8.0	48.0	0.0
	無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業別	常時雇用者	80	45.0	3.8	3.8	43.8	3.8
	臨時雇用者	25	36.0	4.0	8.0	52.0	0.0
	派遣社員	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	内職	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自営業主、自由業者	8	37.5	0.0	12.5	50.0	0.0
	家族従業者	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	経営者、重役、役員	9	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	学生	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専業主婦・主夫	11	27.3	0.0	9.1	63.6	0.0
	無職	20	40.0	5.0	0.0	55.0	0.0
	無回答	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

### (11)-3 受動喫煙機会の有無

問 43. あなたはこの1か月に受動喫煙の機会がありましたか。(いくつでも○印)

受動喫煙機会の有無(図 3.5.25)は、「受動喫煙の機会はなかった」の割合が34.4%と最も高く、次いで「路上」の割合が31.5%、「飲食店」の割合が16.6%となっています。

性別(表 3.5.25)にみると、女性・男性ともに「受動喫煙の機会はなかった」が最も高くなっていますが、男性(31.3%)よりも、女性(37.0%)の方が5.7ポイント高くなっています。また、「職場」は女性(5.9%)よりも、男性(15.3%)の方が9.4ポイント高くなっています

年齢別にみると、50歳代以下では「路上」が最も高くなっているのに対し、60歳代以上では「受動喫煙の機会はなかった」が最も高くなっています。

居住地域別にみると、「路上」の割合は、豊津・江坂・南吹田地域(35.3%)で最も高くなっています。

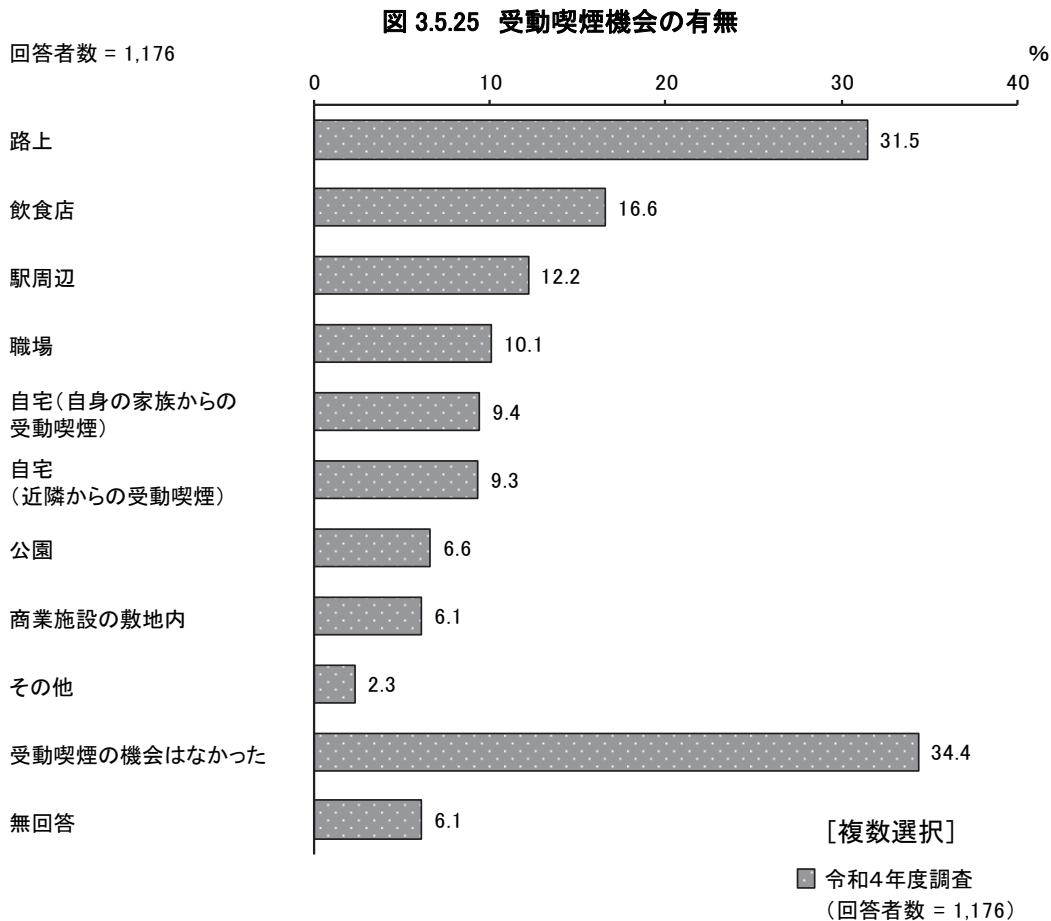


表 3.5.25 受動喫煙機会の有無(性別・年齢別・居住地域別)

単位：％

区分		回答者数(人)	自宅(自身の家族からの受動喫煙)	自宅(近隣からの受動喫煙)	職場	公園	飲食店	商業施設の敷地内	駅周辺	路上	その他	た受動喫煙の機会はなかった	無回答
全体		1,176	9.4	9.3	10.1	6.6	16.6	6.1	12.2	31.5	2.3	34.4	6.1
性別	女性	663	11.2	10.7	5.9	5.9	12.2	5.4	11.8	34.4	2.3	37.0	6.2
	男性	502	7.4	7.6	15.3	7.8	22.7	7.2	12.7	27.9	2.4	31.3	5.8
	その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	無回答	9	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1	33.3	0.0	22.2	22.2
年齢別	30歳未満	108	9.3	10.2	13.7	8.3	31.5	3.7	22.2	41.7	4.6	20.4	1.9
	30歳代	158	7.6	13.3	14.6	8.9	15.8	4.4	11.4	42.4	1.9	31.0	2.5
	40歳代	223	13.0	12.6	14.3	6.3	18.4	6.7	9.4	35.9	2.7	29.1	2.7
	50歳代	214	11.2	6.1	12.1	6.1	22.0	7.0	15.9	30.8	1.4	30.4	4.7
	60歳代	182	8.8	9.3	8.2	6.6	17.0	8.8	16.5	31.9	1.1	34.1	5.5
	70歳以上	281	7.1	6.8	2.5	5.7	6.0	5.3	5.3	18.1	2.8	49.8	13.2
	無回答	10	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	40.0	0.0	20.0	30.0
居住地域別	JR以南	99	8.1	4.0	10.1	3.0	17.2	1.0	9.1	27.3	2.0	36.4	9.1
	片山・岸部	161	12.4	8.7	12.4	6.2	12.4	7.5	9.3	34.2	1.9	31.1	6.2
	豊津・江坂・南吹田	221	11.8	10.0	7.7	10.4	20.8	6.3	17.2	35.3	1.8	30.8	3.6
	千里山・佐井寺	210	9.5	9.5	11.4	7.6	17.6	6.7	11.0	31.4	2.4	34.3	6.7
	山田・千里丘	248	8.5	9.3	10.9	5.6	16.1	6.9	9.3	30.2	2.0	35.1	5.6
	千里NT・万博・阪大	225	7.1	11.6	8.9	5.3	15.6	6.2	15.1	29.3	3.1	39.1	6.7
	無回答	12	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	33.3	8.3	33.3	16.7

## (12) 減塩を意識した食生活について

### (12)-1 減塩を意識した食生活経験

問 44. あなたは、減塩を意識した食生活を送ったことがありますか。(1つだけ○印)

減塩を意識した食生活経験(図 3.5.26)は、「減塩を意識した食生活を送ったことがある」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「減塩を意識した食生活を送ったことはないが、今後実践してみたい」の割合が 35.5%、「減塩を意識した食生活を送ったことはなく、今後も実践したくはない」の割合が 18.0%となっています。

性別(表 3.5.26)にみると、女性・男性ともに「減塩を意識した食生活を送ったことがある」の割合が最も高くなっていますが、男性(38.4%)よりも、女性(50.8%)の方が高くなっています。

年齢別にみると、「減塩を意識した食生活を送ったことはなく、今後も実践したくはない」の割合は、30歳未満(31.5%)が最も高く、年齢層が上がるにつれ概ね低くなっています。

居住地域別にみると、全地域で「減塩を意識した食生活を送ったことがある」の割合が最も高く、なかでも千里ニュータウン・万博・阪大地域(49.8%)、千里山・佐井寺地域(49.0%)で高くなっています。

図 3.5.26 減塩を意識した食生活経験

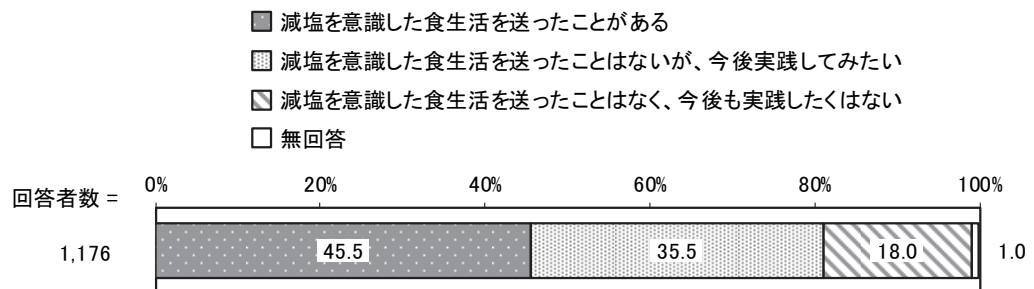


表 3.5.26 減塩を意識した食生活経験(性別・年齢別・居住地域別)

単位：%

区分		回答者数(人)	減塩を意識した食生活を送ったことがある	減塩を意識した食生活を送ったことはないが、今後実践してみたい	減塩を意識した食生活を送ったことはない、今後も実践したくない	無回答
全 体		1,176	45.5	35.5	18.0	1.0
性別	女性	663	50.8	35.1	13.1	0.9
	男性	502	38.4	36.1	24.3	1.2
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	無回答	9	44.4	22.2	33.3	0.0
年齢別	30歳未満	108	17.6	48.1	31.5	2.8
	30歳代	158	35.4	39.9	24.7	0.0
	40歳代	223	35.9	43.7	19.7	0.4
	50歳代	214	43.0	42.1	14.0	0.9
	60歳代	182	59.3	24.2	16.5	0.0
	70歳以上	281	63.0	24.2	10.7	2.1
	無回答	10	30.0	20.0	50.0	0.0
居住地域別	JR以南	99	40.4	37.4	21.2	1.0
	片山・岸部	161	42.9	34.8	19.3	3.1
	豊津・江坂・南吹田	221	42.5	36.2	20.4	0.9
	千里山・佐井寺	210	49.0	32.9	18.1	0.0
	山田・千里丘	248	45.2	35.5	18.5	0.8
	千里NT・万博・阪大	225	49.8	36.9	12.4	0.9
	無回答	12	41.7	33.3	25.0	0.0

※副問1～3は、問44で「減塩を意識した食生活を送ったことがある」に○をした人のみお答えください。

(12)-2 減塩を意識した食生活を送ったきっかけ

副問1 あなたが減塩を意識した食生活を送ったきっかけは何ですか。  
(いくつでも○印)

減塩を意識した食生活を送ったきっかけ（図 3.5.27）は、「テレビを見て興味を持った」の割合が 32.9%と最も高く、次いで「血圧測定の結果を見て興味を持った」の割合が 29.0%、「健康診断の結果を見て興味を持った」の割合が 26.5%となっています。

性別（表 3.5.27）にみると、女性・男性ともに「テレビを見て興味を持った」が最も高くなっています。「健康診断の結果を見て興味を持った」は、女性（24.0%）より、男性（31.1%）の方が高くなっています。

年齢別にみると、「血圧測定の結果を見て興味を持った」の割合は、60歳代（38.0%）が最も高くなっています。

居住地域別にみると、JR以南地域は「本、雑誌、新聞を見て興味を持った」（30.0%）が最も高く、片山・岸部地域では「健康診断の結果を見て興味を持った」（30.4%）が最も高くなっています。

図 3.5.27 減塩を意識した食生活を送ったきっかけ

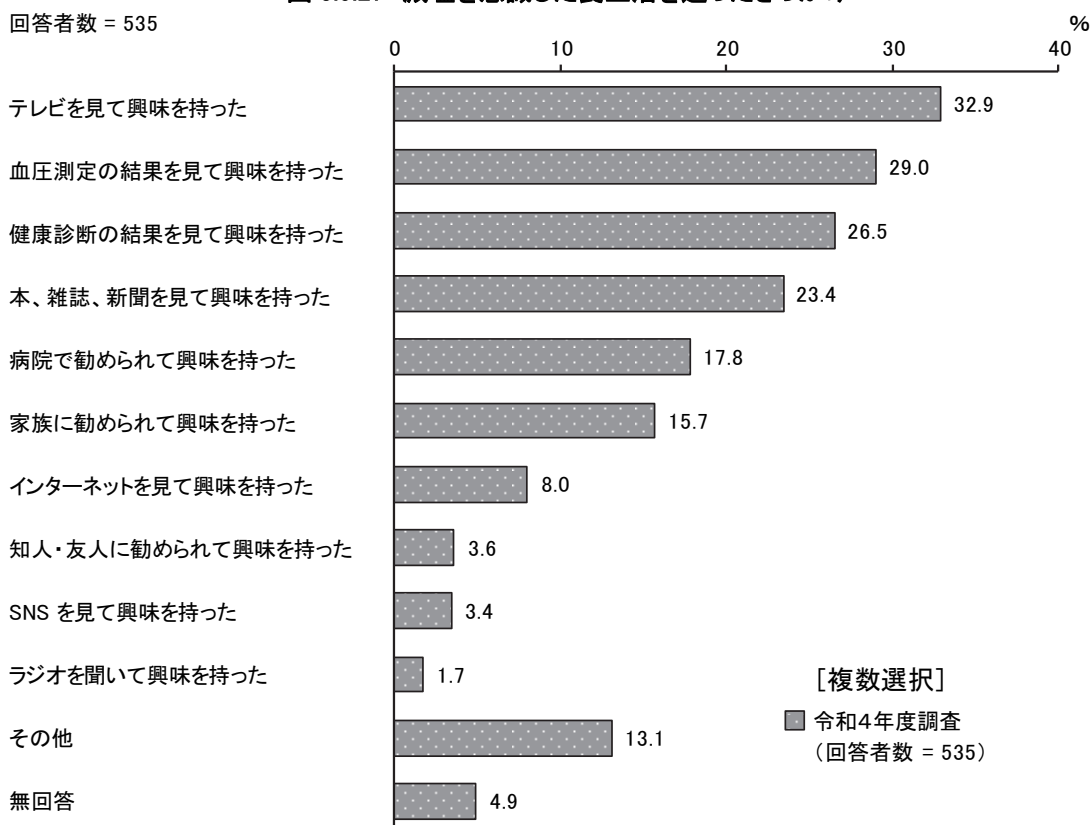




表 3.5.27 減塩を意識した食生活を送ったきっかけ(性別・年齢別・居住地域別)

単位：％

区分		回答者数(人)	テレビを見て興味を持った	インターネットを見て興味を持った	SNSを見て興味を持った	ラジオを聞いて興味を持った	本、雑誌、新聞を見て興味を持った	健康診断の結果を見て興味を持った	血圧測定の結果を見て興味を持った	病院で勧められて興味を持った	家族に勧められて興味を持った	知人・友人に勧められて興味を持った	その他	無回答
全体		535	32.9	8.0	3.4	1.7	23.4	26.5	29.0	17.8	15.7	3.6	13.1	4.9
性別	女性	337	31.8	6.5	3.3	1.2	24.0	24.0	26.7	15.7	11.3	3.7	17.8	5.3
	男性	193	33.7	10.9	3.6	2.6	22.8	31.1	32.1	21.2	23.3	3.1	5.2	4.1
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	19	21.1	15.8	15.8	0.0	10.5	5.3	5.3	5.3	26.3	0.0	31.6	0.0
	30歳代	56	32.1	23.2	12.5	0.0	17.9	14.3	5.4	3.6	17.9	1.8	10.7	5.4
	40歳代	80	25.0	8.8	2.5	0.0	15.0	17.5	20.0	7.5	16.3	5.0	17.5	2.5
	50歳代	92	28.3	9.8	3.3	2.2	21.7	22.8	27.2	16.3	15.2	1.1	16.3	8.7
	60歳代	108	32.4	8.3	1.9	0.0	21.3	32.4	38.0	22.2	11.1	1.9	12.0	4.6
	70歳以上	177	40.1	1.1	0.6	4.0	32.8	35.0	37.9	26.0	16.9	6.2	9.0	4.5
	無回答	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域別	JR以南	40	27.5	10.0	2.5	2.5	30.0	27.5	27.5	20.0	10.0	2.5	12.5	7.5
	片山・岸部	69	24.6	11.6	4.3	1.4	21.7	30.4	26.1	24.6	18.8	2.9	10.1	7.2
	豊津・江坂・南吹田	94	30.9	18.1	5.3	3.2	18.1	25.5	29.8	16.0	14.9	4.3	9.6	5.3
	千里山・佐井寺	103	34.0	3.7	3.7	1.9	23.3	29.1	24.3	19.4	21.4	3.7	12.6	5.8
	山田・千里丘	112	39.3	4.5	3.6	1.8	22.3	21.4	32.1	17.0	13.4	3.6	15.2	1.8
	千里NT・万博・阪大	112	33.0	4.5	0.9	0.0	28.6	26.8	31.3	13.4	14.3	3.6	17.0	4.5
	無回答	5	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(12)-3 減塩を意識した食生活を送った理由

副問2 あなたが減塩を意識した食生活を送った理由は何ですか。(1つだけ○印)

減塩を意識した食生活を送った理由(図3.5.28)は、「血圧の改善」の割合が24.5%と最も高く、次いで「健康のために」の割合が24.3%、「生活習慣病の予防」の割合が19.4%となっています。

性別(表3.5.28)にみると、男性よりも、女性で「家族のために」「健康のために」の割合が高くなっています。一方、女性よりも、男性で「血圧の改善」「生活習慣病の予防」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、50歳代以下では「健康のために」が最も高く、60歳代以上では「血圧の改善」が最も高くなっています。

居住地域別にみると、「健康のために」は、千里山・佐井寺地域(31.1%)で最も高くなっています。

図3.5.28 減塩を意識した食生活を送った理由

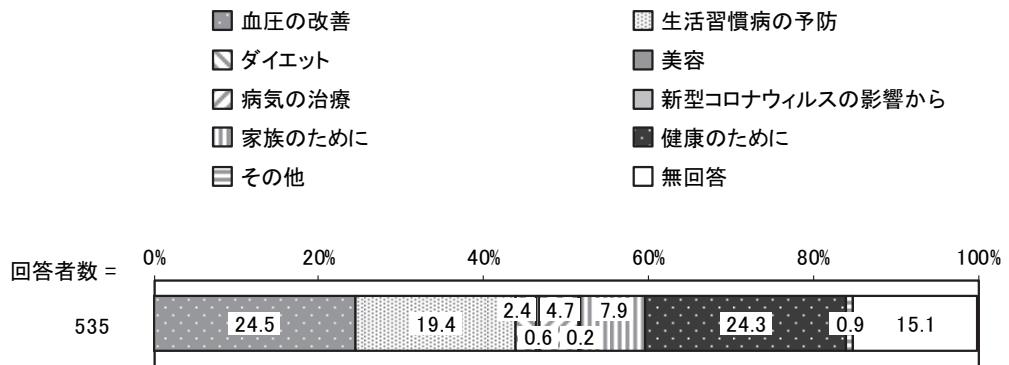


表 3.5.28 減塩を意識した食生活を送った理由(性別・年齢別・居住地域別)

単位：%

区分		回答者数(人)	血圧の改善	生活習慣病の予防	ダイエット	美容	病気の治療	新型コロナウイルスの影響から	家族のために	健康のために	その他	無回答
全 体		535	24.5	19.4	2.4	0.6	4.7	0.2	7.9	24.3	0.9	15.1
性別	女性	337	21.1	16.9	2.4	0.9	4.2	0.0	11.3	27.3	1.2	14.8
	男性	193	30.1	24.4	2.6	0.0	5.7	0.5	2.1	18.1	0.5	16.1
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	無回答	4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	19	0.0	21.1	15.8	5.3	0.0	0.0	15.8	26.3	0.0	15.8
	30歳代	56	7.1	21.4	10.7	0.0	0.0	1.8	10.7	26.8	1.8	19.6
	40歳代	80	17.5	20.0	1.3	0.0	2.5	0.0	12.5	32.5	1.3	12.5
	50歳代	92	20.7	12.0	2.2	2.2	4.3	0.0	12.0	32.6	0.0	14.1
	60歳代	108	25.9	24.1	0.9	0.0	8.3	0.0	6.5	18.5	0.9	14.8
	70歳以上	177	36.7	19.8	0.0	0.0	5.6	0.0	2.8	18.1	1.1	15.8
	無回答	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
居住地域別	J R以南	40	22.5	25.0	0.0	0.0	7.5	0.0	7.5	20.0	2.5	15.0
	片山・岸部	69	26.1	17.4	2.9	0.0	4.3	0.0	8.7	24.6	1.4	14.5
	豊津・江坂・南吹田	94	28.7	20.2	4.3	1.1	5.3	0.0	7.4	17.0	0.0	16.0
	千里山・佐井寺	103	21.4	17.5	3.7	0.0	3.7	1.0	9.7	31.1	1.0	10.7
	山田・千里丘	112	23.2	18.8	0.9	1.8	8.0	0.0	8.0	20.5	0.9	17.9
	千里NT・万博・阪大	112	25.0	21.4	1.8	0.0	0.9	0.0	6.3	26.8	0.9	17.0
	無回答	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	0.0

(12)-4 減塩を意識した食生活経験の内容

**副問3** あなたは、下記のような減塩を意識した食生活を送ったことがありますか。  
(いくつでも○印)

減塩を意識した食生活経験の内容（図 3.5.29）は、「塩をとり過ぎないようにしている」の割合が 79.8%と最も高く、次いで「野菜の多い食事をする」の割合が 57.0%、「麺類やスープ類の汁はできるだけ残している」の割合が 49.3%となっています。

性別（表 3.5.29）にみると、全選択肢が男性よりも女性で高くなっています。

年齢別にみると、いずれも「塩をとり過ぎないようにしている」の割合が最も高く、なかでも 60 歳代以上では 8 割台となっています。「減塩メニューを自分で調理するまたは調理してもらう」は 30 歳未満（36.8%）が最も高くなっています。

居住地域別にみると、全地域で「塩をとり過ぎないようにしている」の割合が最も高くなっています。

**図 3.5.29 減塩を意識した食生活経験の内容**

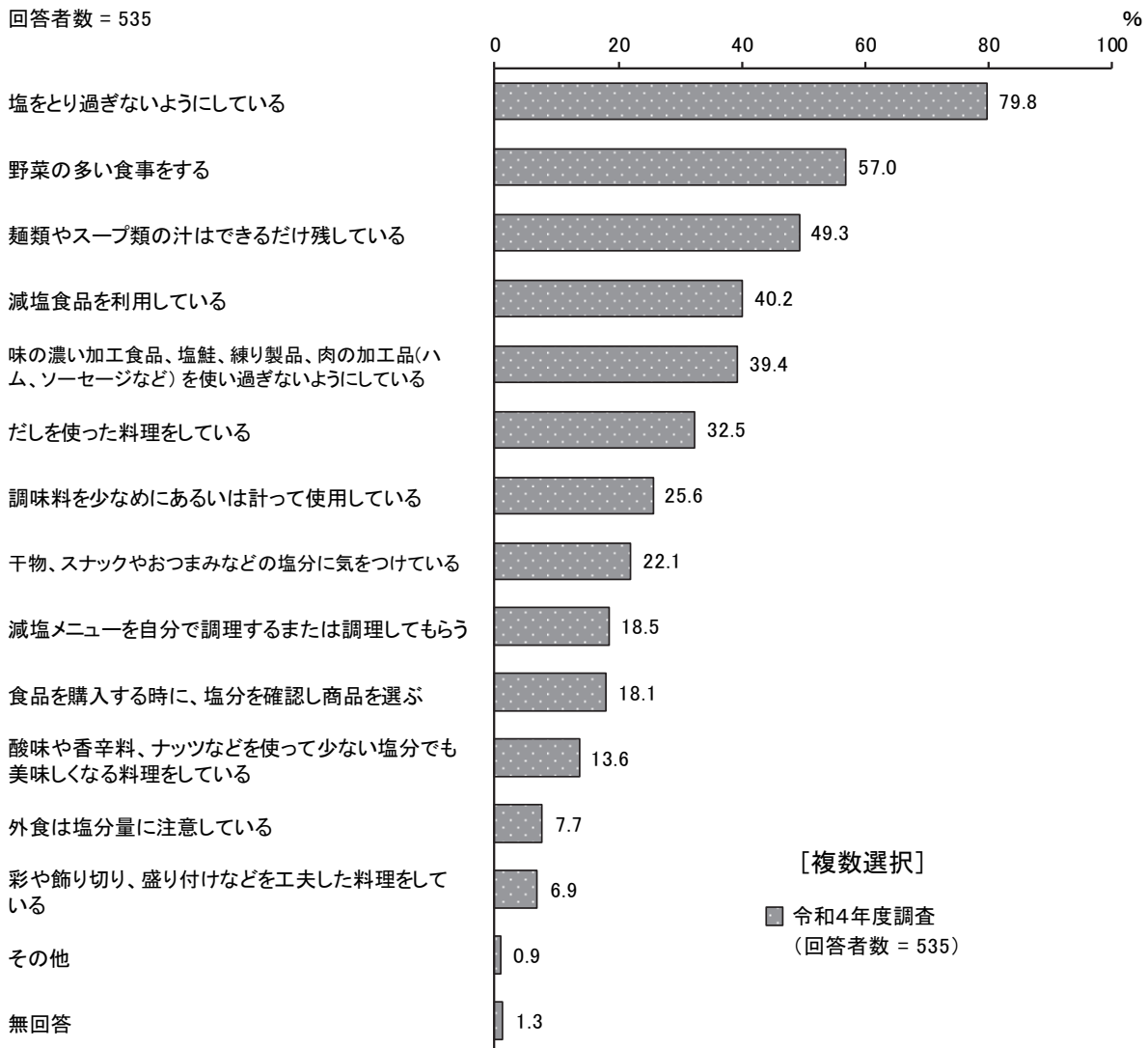


表 3.5.29 減塩を意識した食生活経験の内容(性別・年齢別・居住地域別)

単位：%

区分		回答者数(人)	塩をとり過ぎないようにしている	だしを使った料理をしている	調味料を少なめにあるいは計って使用している	野菜の多い食事をする	減塩食品を利用している	食品を購入する時に、塩分を確認し商品を選ぶ	干物、スナックやおつまみなどの塩分に気をつけている	加工品を使い過ぎないようにしている	味の濃い加工食品、塩鮭、練り製品、肉の	減塩メニューを自分で調理するまたは調理してもらう	麺類やスープ類の汁はできるだけ残している	外食は塩分量に注意している	彩や飾り切り、盛り付けなどを工夫した料理をしている	酸味や香辛料、ナッツなどを使って少ない塩分でも美味しくなる料理をしている	その他	無回答
全 体		535	79.8	32.5	25.6	57.0	40.2	18.1	22.1	39.4	18.5	49.3	7.7	6.9	13.6	0.9	1.3	
性別	女性	337	80.7	40.4	32.9	60.5	42.1	20.2	25.5	45.1	23.4	53.7	8.0	8.9	17.2	1.5	0.3	
	男性	193	78.2	18.7	13.0	51.8	37.3	14.5	16.1	29.0	9.8	41.5	6.7	2.6	7.8	0.0	3.1	
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	4	75.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	75.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
年齢別	30歳未満	19	73.7	26.3	42.1	63.2	36.8	26.3	26.3	31.6	36.8	42.1	0.0	0.0	31.6	0.0	0.0	
	30歳代	56	69.6	26.8	25.0	50.0	51.8	16.1	17.9	30.4	16.1	39.3	10.7	7.1	5.4	0.0	0.0	
	40歳代	80	71.3	38.8	31.3	51.3	55.0	17.5	21.3	38.8	16.3	48.8	5.0	3.8	10.0	1.3	0.0	
	50歳代	92	78.3	25.0	27.2	59.8	35.9	12.0	20.7	33.7	16.3	42.4	8.7	8.7	15.2	1.1	0.0	
	60歳代	108	84.3	36.1	25.9	54.6	38.0	16.7	24.1	47.2	24.1	52.8	6.5	6.5	9.3	0.0	1.9	
	70歳以上	177	85.9	33.3	20.3	61.6	34.5	22.6	22.6	41.8	15.8	54.2	9.0	7.3	18.1	1.7	2.8	
	無回答	3	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	
居住地域別	J R以南	40	77.5	25.0	15.0	52.5	32.5	7.5	27.5	40.0	12.5	42.5	5.0	5.0	15.0	2.5	0.0	
	片山・岸部	69	79.7	31.9	27.5	62.3	37.7	13.0	15.9	46.4	10.1	42.0	2.9	4.3	8.7	0.0	1.4	
	豊津・江坂・南吹田	94	78.7	29.8	22.3	55.3	42.6	18.1	25.5	33.0	21.3	40.4	7.4	5.3	8.5	0.0	0.0	
	千里山・佐井寺	103	83.5	31.1	19.4	53.4	44.7	22.3	22.3	40.8	16.5	49.5	7.8	5.8	11.7	0.0	1.0	
	山田・千里丘	112	81.3	33.0	31.3	52.7	42.0	18.8	17.0	36.6	19.6	53.6	5.4	6.3	16.1	0.9	2.7	
	千里NT・万博・阪大	112	76.8	37.5	31.3	64.3	38.4	21.4	25.0	42.0	24.1	58.0	14.3	10.7	19.6	2.7	1.8	
	無回答	5	80.0	60.0	20.0	60.0	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	80.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	

### (13) オーラルフレイルの認知度

#### 問 45. オーラルフレイルという言葉を知っていますか。(1つだけ○印)

オーラルフレイルの認知度(図 3.5.30)は、「言葉も意味も知らなかった(今回初めて知った)」の割合が 77.7%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」の割合が 13.1%となっています。

性別(表 3.5.30)にみると、女性・男性ともに「言葉も意味も知らなかった(今回初めて知った)」の割合が最も高くなっていますが、女性(75.1%)よりも、男性(81.3%)の方が高くなっています。

年齢別にみると、全ての年齢層で「言葉も意味も知らなかった(今回初めて知った)」の割合が最も高くなっていますが、30歳代以上で年齢層が上がるにつれ減少傾向となっています。

居住地域別にみると、全地域で「言葉も意味も知らなかった(今回初めて知った)」が最も高く、なかでもJR以南地域(82.8%)、豊津・江坂・南吹田地域(80.1%)で8割台となっています。

図 3.5.30 オーラルフレイルの認知度

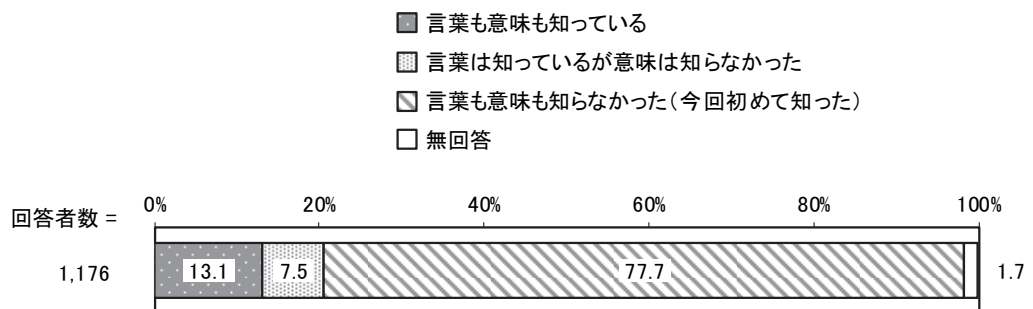


表 3.5.30 オーラルフレイルの認知度(性別・年齢別・居住地域別)

単位：%

区分		回答者数 (人)	言葉も意味も知っ ている	言葉は知ってい るが意味は知らな かった	言葉も意味も知ら なかった(今回初め て知った)	無回答
全 体		1,176	13.1	7.5	77.7	1.7
性別	女性	663	16.0	7.7	75.1	1.2
	男性	502	9.4	7.2	81.3	2.2
	その他	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	9	11.1	11.1	66.7	11.1
年齢別	30歳未満	108	12.0	3.7	82.4	1.9
	30歳代	158	7.0	1.9	89.9	1.3
	40歳代	223	8.1	9.0	83.0	0.0
	50歳代	214	11.7	5.1	82.7	0.5
	60歳代	182	15.4	12.1	71.4	1.1
	70歳以上	281	20.6	9.6	65.5	4.3
	無回答	10	10.0	10.0	70.0	10.0
居住地域別	JR以南	99	7.1	9.1	82.8	1.0
	片山・岸部	161	13.7	6.2	75.2	5.0
	豊津・江坂・南吹田	221	12.2	5.9	80.1	1.8
	千里山・佐井寺	210	13.3	8.1	78.6	0.0
	山田・千里丘	248	13.3	6.9	78.6	1.2
	千里NT・万博・阪大	225	16.0	8.9	73.8	1.3
	無回答	12	8.3	16.7	66.7	8.3

## (14) 人生会議の認知度

問 46. あなたは、人生会議（ACP アドバンス・ケア・プランニング）という取組を知っていますか。（1つだけ○印）

人生会議の認知度（図 3.5.31）は、「知らない」の割合が 89.0%と最も高くなっています。性別、年齢別、居住地域別（表 3.5.31）にみると、項目による大きな差はみられず、いずれも「知らない」の割合が最も高くなっています。

図 3.5.31 人生会議の認知度

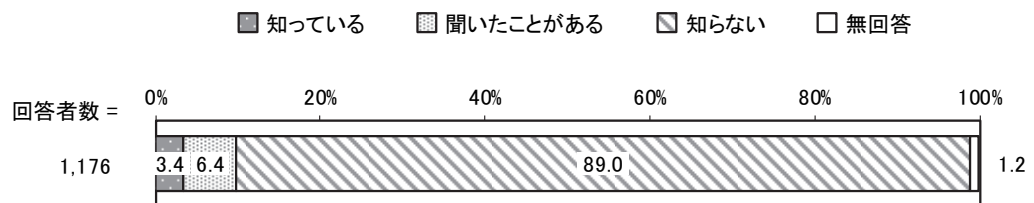


表 3.5.31 人生会議の認知度(性別・年齢別・居住地域別)

単位：%

区分		回答者数(人)	知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
全 体		1,176	3.4	6.4	89.0	1.2
性別	女性	663	3.6	6.5	89.0	0.9
	男性	502	3.2	6.0	89.4	1.4
	その他	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	9	0.0	22.2	66.7	11.1
年齢別	30歳未満	108	6.5	4.6	87.0	1.9
	30歳代	158	7.0	4.4	88.0	0.6
	40歳代	223	4.5	4.0	91.5	0.0
	50歳代	214	2.8	6.1	90.7	0.5
	60歳代	182	1.6	5.5	92.3	0.5
	70歳以上	281	1.1	10.3	85.8	2.8
	無回答	10	0.0	20.0	70.0	10.0
居住地域別	JR以南	99	2.0	6.1	90.9	1.0
	片山・岸部	161	3.1	6.8	87.6	2.5
	豊津・江坂・南吹田	221	2.3	6.3	91.0	0.5
	千里山・佐井寺	210	3.3	7.1	88.6	1.0
	山田・千里丘	248	3.6	6.5	88.7	1.2
	千里NT・万博・阪大	225	5.3	4.9	88.9	0.9
	無回答	12	0.0	16.7	75.0	8.3



## (15) 過去1か月間の心の状態

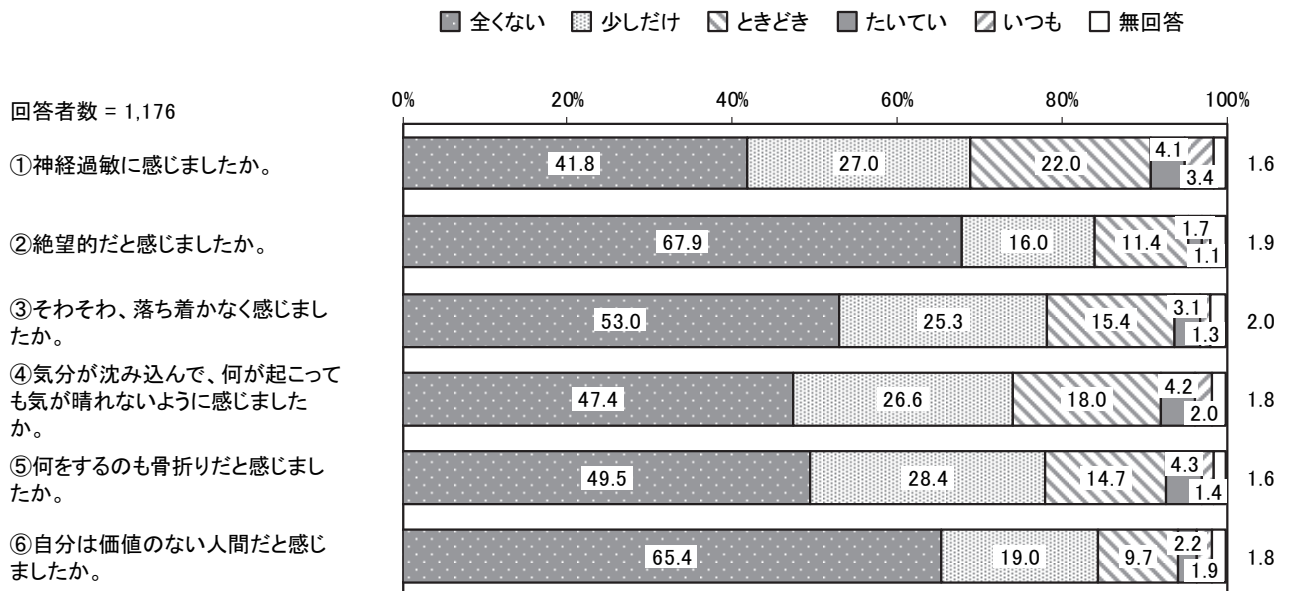
問 47. あなたのこころの状態についてお伺いします。次の①から⑥の質問について過去1か月の間はどのようであったか、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

過去1か月間の心の状態（図 3.5.32）は、「②絶望的だと感じましたか。」《⑥自分は価値のない人間だと感じましたか。》で「全くない」の割合が高くなっています。

性別（表 3.5.32～表 3.5.37）にみると、全ての項目で、女性・男性ともに「全くない」の割合が最も高く、また、女性よりも男性の方が高くなっています。

年齢別にみると、全ての項目で、いずれも「全くない」の割合が最も高くなっています。

図 3.5.32 過去1か月間の心の状態



①神経過敏に感じましたか。

表 3.5.32 過去1か月間の心の状態①(性別・年齢別)

単位：％

区分		回答者数 (人)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体		1,176	41.8	27.0	22.0	4.1	3.4	1.6
性別	女性	663	37.3	29.1	22.6	5.1	4.7	1.2
	男性	502	48.0	24.3	20.9	2.8	1.8	2.2
	その他	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	108	52.8	16.7	16.7	6.5	4.6	2.8
	30歳代	158	43.0	24.1	22.2	5.7	4.4	0.6
	40歳代	223	38.1	25.1	25.6	5.4	5.4	0.4
	50歳代	214	42.5	25.7	23.4	3.3	3.7	1.4
	60歳代	182	39.6	31.9	23.6	1.6	1.6	1.6
	70歳以上	281	40.9	32.0	18.9	3.6	1.8	2.8
	無回答	10	40.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0.0

②絶望的だと感じましたか。

表 3.5.33 過去1か月間の心の状態②(性別・年齢別)

単位：％

区分		回答者数 (人)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体		1,176	67.9	16.0	11.4	1.7	1.1	1.9
性別	女性	663	65.9	16.6	13.1	1.5	1.5	1.4
	男性	502	70.3	15.5	9.0	2.0	0.6	2.6
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	77.8	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	108	62.0	11.1	19.4	2.8	1.9	2.8
	30歳代	158	66.5	13.7	15.8	1.9	1.3	0.6
	40歳代	223	61.0	20.2	12.1	3.6	2.7	0.4
	50歳代	214	72.9	15.0	8.9	0.9	1.4	0.9
	60歳代	182	74.2	14.8	8.8	0.5	0.0	1.6
	70歳以上	281	68.3	17.8	8.5	1.1	0.0	4.3
	無回答	10	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0

③そろそろ、落ち着かなく感じましたか。

表 3.5.34 過去1か月間の心の状態③(性別・年齢別)

単位：％

区分		回答者数 (人)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体		1,176	53.0	25.3	15.4	3.1	1.3	2.0
性別	女性	663	51.9	25.5	16.1	3.3	1.5	1.7
	男性	502	54.0	24.9	14.7	2.8	1.0	2.6
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	108	42.6	22.2	22.2	7.4	2.8	2.8
	30歳代	158	50.6	26.6	15.8	3.8	2.5	0.6
	40歳代	223	47.1	23.3	22.0	4.9	2.2	0.4
	50歳代	214	52.3	29.9	12.1	3.3	0.9	1.4
	60歳代	182	58.8	27.5	11.5	0.5	0.0	1.6
	70歳以上	281	58.7	22.4	12.8	1.1	0.4	4.6
	無回答	10	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

④気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか。

表 3.5.35 過去1か月間の心の状態④(性別・年齢別)

単位：％

区分		回答者数 (人)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体		1,176	47.4	26.6	18.0	4.2	2.0	1.8
性別	女性	663	44.2	27.0	20.4	4.7	2.6	1.2
	男性	502	51.6	25.9	15.1	3.6	1.2	2.6
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	108	49.1	18.5	17.6	8.3	3.7	2.8
	30歳代	158	41.1	25.9	23.4	6.3	2.5	0.6
	40歳代	223	47.5	20.6	20.6	7.6	3.6	0.0
	50歳代	214	43.0	32.7	19.2	2.8	1.4	0.9
	60歳代	182	53.3	26.9	14.8	1.6	1.6	1.6
	70歳以上	281	49.5	30.2	14.2	1.4	0.4	4.3
	無回答	10	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0

⑤何をするのも骨折りだと感じましたか。

表 3.5.36 過去1か月間の心の状態⑤(性別・年齢別)

単位：%

区分		回答者数 (人)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体		1,176	49.5	28.4	14.7	4.3	1.4	1.6
性別	女性	663	46.5	29.7	16.6	4.4	1.7	1.2
	男性	502	53.2	26.9	12.4	4.2	1.2	2.2
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	55.6	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	108	51.9	14.8	17.6	9.3	3.7	2.8
	30歳代	158	50.6	26.6	12.7	7.0	2.5	0.6
	40歳代	223	49.3	26.0	16.6	5.4	2.7	0.0
	50歳代	214	44.9	35.0	15.0	3.7	0.5	0.9
	60歳代	182	50.0	33.0	14.3	1.1	0.5	1.1
	70歳以上	281	51.2	28.5	13.5	2.8	0.0	3.7
	無回答	10	50.0	30.0	10.0	0.0	10.0	0.0

⑥自分は価値のない人間だと感じましたか。

表 3.5.37 過去1か月間の心の状態⑥(性別・年齢別)

単位：%

区分		回答者数 (人)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体		1,176	65.4	19.0	9.7	2.2	1.9	1.8
性別	女性	663	63.8	18.7	11.3	2.9	2.0	1.4
	男性	502	67.1	19.5	7.8	1.4	1.8	2.4
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	108	57.4	23.1	8.3	3.7	4.6	2.8
	30歳代	158	62.7	15.8	12.7	5.1	3.2	0.6
	40歳代	223	66.4	16.1	11.7	2.2	3.6	0.0
	50歳代	214	67.8	18.7	9.8	1.4	1.4	0.9
	60歳代	182	68.7	21.4	6.6	1.1	0.5	1.6
	70歳以上	281	64.4	20.6	9.3	1.4	0.0	4.3
	無回答	10	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## (16) 人付き合いについての感じ方・頻度

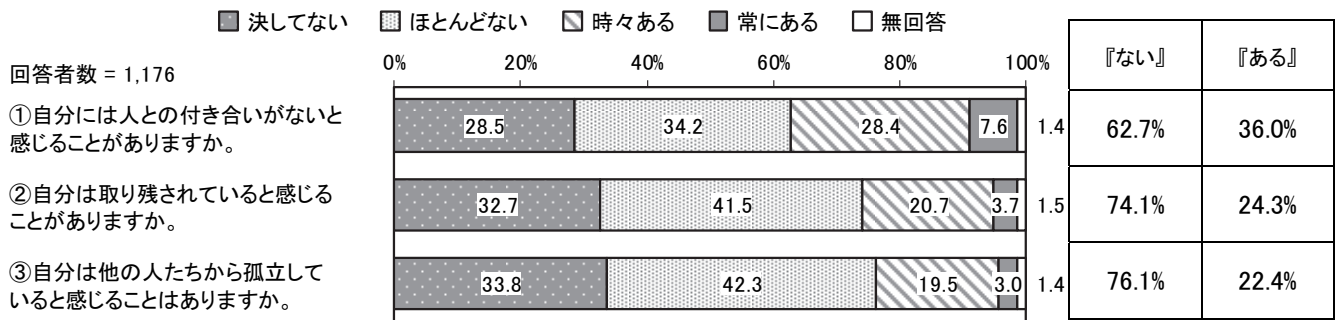
問 48. 次の①から③の質問について、あなたはどのくらいの頻度で感じているか、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

人付き合いについての感じ方・頻度（図 3.5.33）は、「決してない」と「ほとんどない」を合わせた『ない』の割合は、《②自分を取り残されていると感じることがありますか。》《③自分は他の人たちから孤立していると感じることはありますか。》で高くなっています。また、「時々ある」と「常にある」を合わせた『ある』の割合は、《①自分には人との付き合いがないと感じることがありますか。》で高くなっています。

性別（表 3.5.38～表 3.5.40）にみると、全ての項目で女性・男性ともに「ほとんどない」の割合が最も高くなっています。

年齢別にみると、《①自分には人との付き合いがないと感じることがありますか。》では、「時々ある」が50歳代（33.2%）、30歳未満（32.4%）で3割台と高くなっています。

図 3.5.33 人付き合いについての感じ方・頻度



①自分には人との付き合いがないと感じることがありますか。

表 3.5.38 人付き合いについての感じ方・頻度①(性別・年齢別)

単位：％

区分		回答者数 (人)	決してない	ほとんどない	時々ある	常にある	無回答	『ない』	『ある』
全 体		1,176	28.5	34.2	28.4	7.6	1.4	62.7	36.0
性別	女性	663	28.5	34.4	28.7	7.2	1.2	62.9	35.9
	男性	502	28.1	34.3	28.1	8.0	1.6	62.4	36.1
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	9	33.3	22.2	33.3	11.1	0.0	55.6	44.4
年齢別	30歳未満	108	29.6	27.8	32.4	7.4	2.8	57.4	39.8
	30歳代	158	32.3	30.4	27.8	8.9	0.6	62.7	36.7
	40歳代	223	31.4	31.8	25.1	11.2	0.4	63.2	36.3
	50歳代	214	30.4	29.4	33.2	6.1	0.9	59.8	39.3
	60歳代	182	26.4	39.6	27.5	5.5	1.1	65.9	33.0
	70歳以上	281	22.8	41.6	27.0	6.0	2.5	64.4	33.1
	無回答	10	50.0	10.0	20.0	20.0	0.0	60.0	40.0

②自分を取り残されていると感じることがありますか。

表 3.5.39 人付き合いについての感じ方・頻度②(性別・年齢別)

単位：％

区分		回答者数 (人)	決してない	ほとんどない	時々ある	常にある	無回答	『ない』	『ある』
全 体		1,176	32.7	41.5	20.7	3.7	1.5	74.1	24.3
性別	女性	663	31.2	41.0	22.6	3.7	1.2	72.2	26.5
	男性	502	34.5	42.4	17.7	3.4	2.0	76.9	21.1
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	9	22.2	33.3	44.4	0.0	0.0	55.6	44.4
年齢別	30歳未満	108	35.2	30.6	25.0	6.5	2.8	65.7	31.5
	30歳代	158	36.7	31.6	25.3	5.7	0.6	68.4	31.0
	40歳代	223	37.7	35.9	21.1	4.9	0.4	73.5	26.0
	50歳代	214	30.4	43.0	22.4	3.3	0.9	73.4	25.7
	60歳代	182	31.9	45.6	19.8	1.6	1.1	77.5	21.4
	70歳以上	281	27.4	52.7	14.9	1.8	3.2	80.1	16.7
	無回答	10	40.0	20.0	30.0	10.0	0.0	60.0	40.0

③自分以外の人たちから孤立していると感じることがありますか。

表 3.5.40 人付き合いについての感じ方・頻度③(性別・年齢別)

単位：%

区分		回答者数 (人)	決してない	ほとんどない	時々ある	常にある	無回答	『ない』	『ある』
全 体		1,176	33.8	42.3	19.5	3.0	1.4	76.1	22.4
性別	女性	663	33.3	41.8	21.1	2.7	1.1	75.1	23.8
	男性	502	34.3	43.2	17.1	3.4	2.0	77.5	20.5
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	9	22.2	44.4	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3
年齢別	30歳未満	108	36.1	34.3	22.2	4.6	2.8	70.4	26.9
	30歳代	158	37.3	38.0	18.4	5.7	0.6	75.3	24.1
	40歳代	223	39.0	36.3	21.1	3.6	0.0	75.3	24.7
	50歳代	214	32.2	43.0	20.6	3.3	0.9	75.2	23.8
	60歳代	182	29.7	50.5	17.0	1.6	1.1	80.2	18.7
	70歳以上	281	30.2	47.3	18.5	0.7	3.2	77.6	19.2
	無回答	10	40.0	30.0	20.0	10.0	0.0	70.0	30.0